楽しく学ぶ生命科学

【Ｗｉｓｅ　Ｍｉｎｅｒａｌ　Ｗａｔｅｒがあなたの健康を応援します】

長寿世界ベスト３（２０２３年現在）

１位はフランス女性１２２歳１１６日・２位は日本女性１１９歳１０７日・３位はアメリカ女性の１１９歳９７日。・・・以下１１８歳～１１５歳が続きます。世界の長寿記録に名を残すには１１５歳への到達が必要です。

人はどの様に年を取り老いて行くのか？　なぜ若さ・健康・寿命に個人差が生れるのか？これらの仕組みについて【元素原子と生物生命の関係についての研究】よりかいつまんでご紹介致します。是非１２２歳を超え１５０歳を目指して下さい。

健康維持方法に思わず嘆息・史上最高齢１２２歳まで生きたフランス人女性の奔放で前向きな人生
インターネット・・・ジャンヌカルマンで検索可

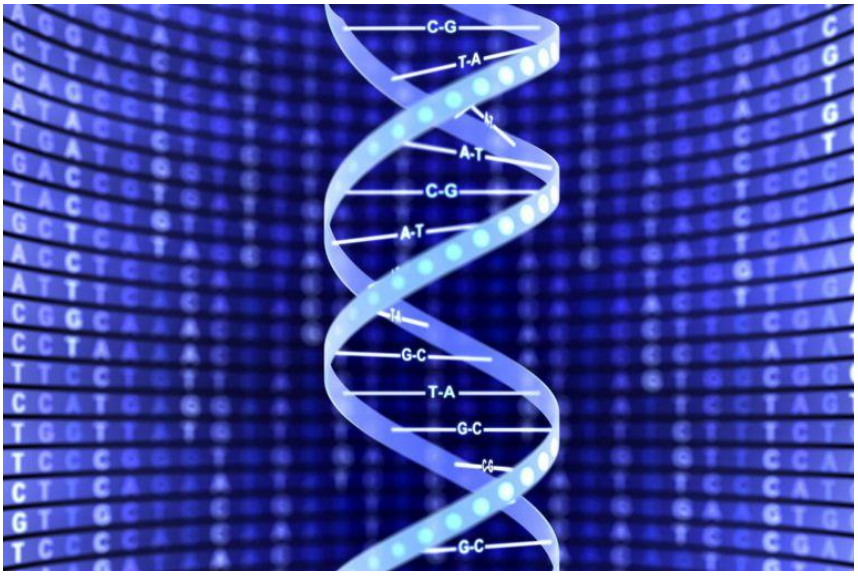
次の御質問の科学的理由は？

■子孫を残すには動植物を問わずなぜ受精や受粉が必要なのか・・・
その理由は？
答え＝例えば人間の細胞が持つ染色体数は２対×２３本の計４６本です。

・・・・・・・・・№23

これらは排卵や射精前では組織圧に抑えられて細胞内では対で存在しますが、排卵や射精後には組織圧が解かれるためそれぞが単体（２３本）に分離します。通常染色体は単体では重量不足のため分裂する事が出来ないためこれを２対４６本に戻すのが受精です。更に細胞は２対×２個の重さに達しないと重量不足で分裂ができない仕組みになっています。

■遺伝子（ＤＮＡ）はなぜ二重らせんの鎖なのか・・・その理由は？
同様にお考え下さい。



■遺伝子（ＤＮＡ）の複製にはＲＮＡの助けが必要です・・・その役割は？
同様にお考え下さい。

これらは生命科学の基本ですので是非考えてみてはいかがでしょうか。

目　次

はじめに・・・知っておきたい生命の基礎・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４
若さと健康維持の三大条件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ４
リンパ管の役割と血液の関係について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
熟成と素粒子の関係について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ５
高機能ミネラル水【WMW：ワイズミネラルウォーター】の紹介】・・・・・・Ｐ６
原液と熟年数による違い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ７
知っておきたいワイズミネラル水の飲用効果・・・・・・・・・・・・・・Ｐ８～Ｐ10
ワイズミネラル水と世界の三大漁場・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ11
WMW・老化減速の働き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ12
基本編・・・地球に生きる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ13
原核細胞と真核細胞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ13
人の若さ・健康・寿命は次の３条件の満足度で決まる・・・・・・・・・・・・Ｐ13
若さ・健康・長寿３条件の解説・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ14
1　活動に見合ったミネラル（主に金属元素）の摂取・・・・・・・・・・・Ｐ14
2　胸式呼吸と腹式呼吸について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ15
3　第二の心臓と言われる「ふくらはぎ＋足」の健康維持・・・・・・・・・Ｐ16
誕生～成長～老化～寿命の繰り返しは万物の宿命・・・・・・・・・・・・・・Ｐ17
地球の公転・四季と微小ウイルスの関係について・・・・・・・・・・・・・・Ｐ18
地球温暖化の考察・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ19
世界の天然昆布生息地・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ20
水素について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ21
有機栽培の有益性について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ22
応用編・・・ガンとコロナについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ23
遺伝子（ＤＮＡ）について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ23
ガンの発症と消滅のしくみについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ23
ガン具体例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ24～Ｐ27
WMW飲用でガン消去中のＷＢＣとＲＢＣの変化・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ28
ガン以外の病気の特徴＝高血圧・糖尿・リンパ腫・腫瘍・老化・・・・・・・・Ｐ29
リンパ管・リンパ節とリンパ腫の関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ30
原核細胞とコロナ菌について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ31～Ｐ34
WMWは不妊症や流産防止に優れた効果を発揮しま・・・・・・・・・・・・・・Ｐ35
成長と老化とぶら下がり運動について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ35
終わりに・・・体験から学ぶ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ｐ36
補足・・・静脈毛細血管の健康維持運動について他・・・・・・・・・・・・Ｐ37～39

はじめに・・・知っておきたい生命の基礎

若さと健康維持の三大条件

1　血を造る

2　血を届ける⇔動脈毛細血管

3　血を回収する（血と新旧入れ替わった細胞の残骸）⇔静脈毛細血管＋リンパ管

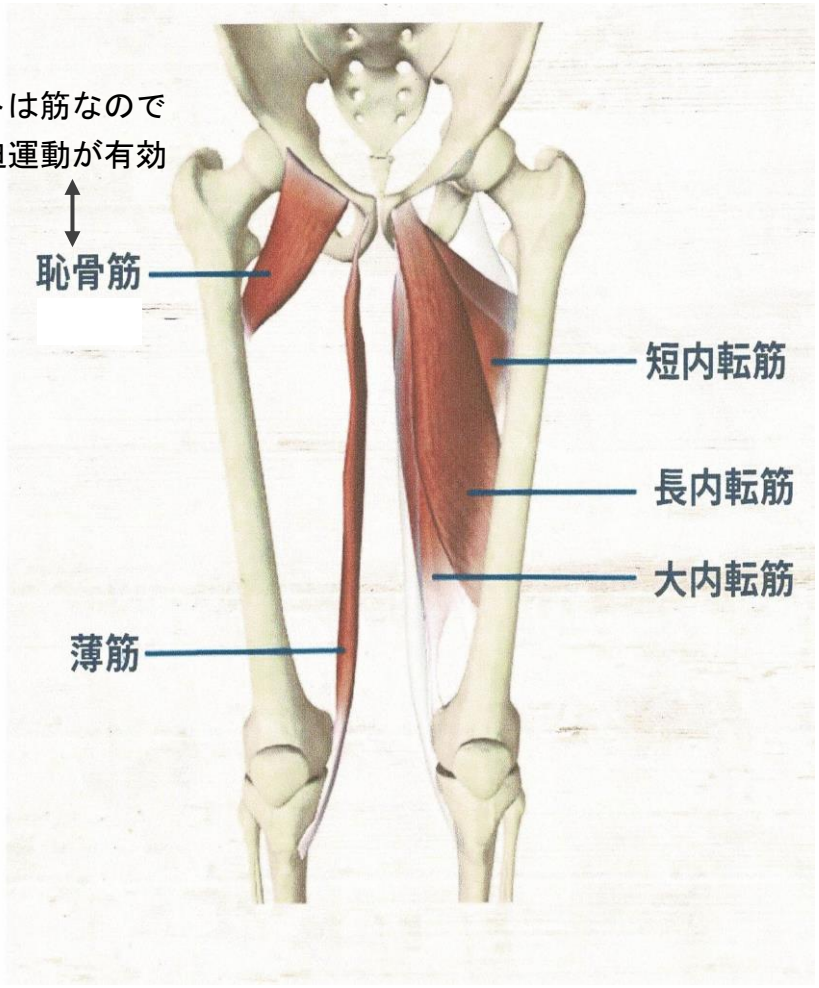
この維持力の高い人ほど健康長寿と成り、その満足度はＲＢＣ・ＷＢＣ・Ｈｂ・ＣＲＰの数値から読み取る事が出来ます。

　中でも生殖器の健康不満の多くは男女を問わず恥骨筋の血流低下から起ります。これを回避するには恥骨筋の血流向上を意識した〇〇運動が優れた予防効果を発揮します。是非あなた流の〇〇運動をお考え下さい。

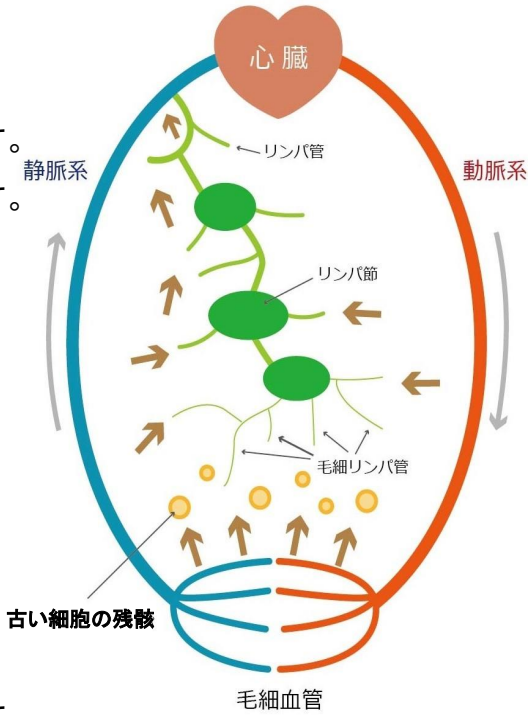
↕

運動のポイントは筋なので
膨張収縮の圧迫運動が有効

↕



リンパ管の役割と血液の関係



①細胞や血液は新旧が入替わります。

②入替った細胞や血液の微小化物の集りが白血球です。

③リンパ液は主に入替った細胞の残骸から造られます。

④静脈毛細血管は太さ平均0.007㎜・細胞の大きさは平均0.02㎜てす。このため旧細胞の残骸は毛細血管を介し体外への排出が出来ません。この問題の解消を図るのがより太いリンパ管です。

⑤リンパ管は取り込んだ残骸をリンパ節の出入りを繰り返して微小化を図り順次に静脈へと送り出し呼吸や尿を介して体外に排出します。

⑥こうした事から身体の健康は「ＲＢＣ・ＷＢＣ・ヘモグロビンＨｂ・ＣＲＰ」の数値に表れて来ます。

◇健　康＝ＲＢＣ・ＷＢＣ・Ｈｂ・ＣＲＰのバランスが良好

◆不健康＝ＲＢＣ・ＷＢＣ・Ｈｂ・ＣＲＰのバランスが不良

不良１＝ＲＢＣが低くＷＢＣが高い

不良２＝ＲＢＣが高くＷＢＣが低い

不良３＝ＲＢＣもＷＢＣも共に低い

不良４＝Ｈｂ値・ＣＲＰ値が不適切

◆詳細値はＰ１４をご覧下さい。

熟成と素粒子の関係

①熟成とは陽子・電子・中性子を形成している素粒子の結合数を時間をかけて減らし次第に小さくして行く事です。

②これらの分散・縮小化の進行に合わせて物質の色の変化や味覚・吸収力・消化力などの働きも変化して行きます。簡単に言えば虹は上から順に赤・橙・黄・緑・青・藍・紫と並びます。ワインやウイスキーも同様に熟成数に応じて黄金色へと近づいて行きます。

③大豆を煮て潰して熟成して作る「味噌＝MISO」は身近な熟成食品です。これを湯で溶かして作る味噌汁は胃や腸の働きを助ける最高クラスの価値あるスープと言えます。

高機能ミネラル水【Ｗｉｓｅ Ｍｉｎｅｒａｌ Ｗａｔｅｒ】の紹介

本ミネラル水は高品質のナチュナルミネラルウォーターに蛭石から抽出した鉄・アルミニウム・ナリウム・マグネシウム・リン・カリウム・カルシウム・チタン・珪素・マンガンなど１５年以上熟成した２０数種類の調整用元素を加え、これらに体熱が加わることで核破壊を誘発させ細胞の分裂や消滅に必要なエネルギー環境を作り出すよう設計されています。簡単に言えば原子力発電や水爆と同様に核破壊する物質を核破壊され易い様に手を加えていると言う事です。なぜなら働きの低い元素類では満足する高い効果が得られないからです。このため本水は元素類の十分な熟成によって体熱が加わる事で水素の分離発生数を増加させ❶新旧細胞の入れ替りを早めて健康細胞を増やして老化を遅らせ❷逆にガンやコロナ菌などの不要細胞で有れば迅速正確に消し去るよう機能の調整を図っています。

この様に細胞の強弱に合せて分裂や消去の分別機能を有する高機能ミネラル水をワイズ（賢明な）ミネラルウォーターと称しています。

商品価格・・・１回１ｍｌ×１日２回×４ヶ月（血液が入替る１２０日分）＝２５０ｍｌが￥２０００００と成ります。日々飲用する事で赤血球の生産力を３０万個～５０万個ほど高めて老化を遅らせ健康寿命を延ばします。特に細胞の劣化縮小から生まれるガン細胞には飲むだけで断トツの消滅力を発揮します。

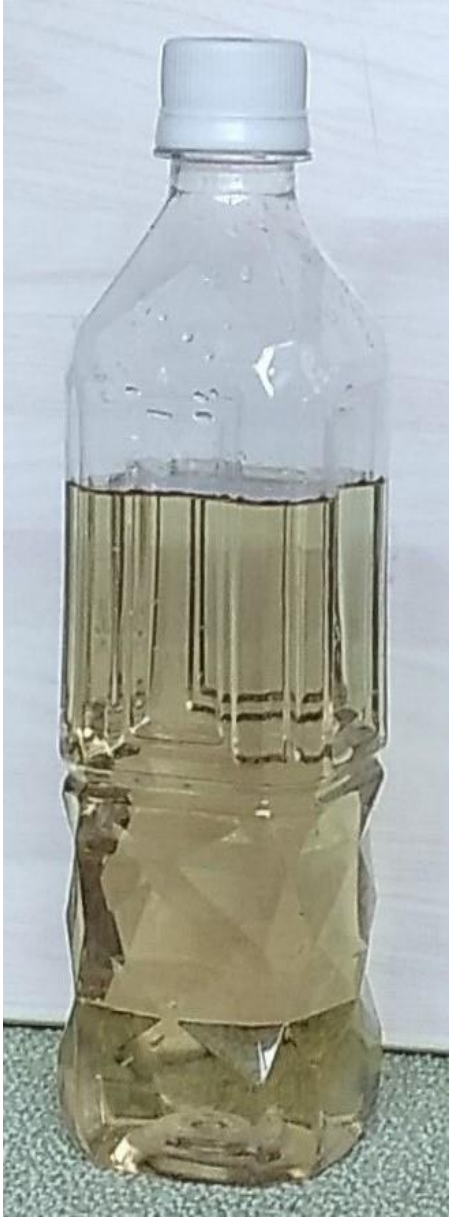
◎本水１ｍｌに含まれるミネラル量＝硫化物を含めた熟成ミネラル≒１５ｍｇです。
◎本水は原料や使用期限に限りが有るためご注文は下記連絡先までお願い致します。
◎初めてのご相談時には血液の検査報告書をご用意下さい。

▣本ミネラル水の飲用方法と連絡先電話番号

①コップに水５０ｍｌ～１００ｍｌを入れます。
②当ミネラル水ワンプッシュ（１ｍｌ）を入れます。
③これを１日２回・朝夕の食前（又は食後）に飲みます。
④ガンは消滅から組織の回復まで最低４ヶ月は必要です。
⑤飲用４ヶ月後の赤血球数を維持すれば再発は防げます。
⑥これ以下に成ると２年～３年後に再発の危険が高まります。
⑦継続飲用で再発は完全阻止が可能と成ります。
⑧妊娠中のガンには必需品。母子ともに健康アップが図れます。
⑨生活スタイルを変える必要は有りません。現状を維持します。
⑩飲用には赤血球数３５０万個以上ある事が望まれます。

◆子犬・猫には１ｍｌを大型犬には２ｍｌを飲用水に入れて与えます。
◆ご相談・ご注文・ご質問は【０９０-４３１９-０１４２　E-mail：smw.jp@nifty.com】中野までお願いします。

原液の熟年数による違いの特徴



約５年←→１５年超

↓　　↓

陽子・中性子の大きさ

↓副作用の有無↓

働き＝金属化合物が動静脈毛細血管出入口に詰まり血液循環を妨げるため血流・血圧に変化。

有	無
詰まりの一部が消去されずに蓄積するため様々な副作用が起こる。	詰まりが綺麗に消去するため副作用が無く高い働きが得られる。

◆ワイズ水-ライト・・・お肌用に調整しています。

　洗顔後か化粧前に２～３回吹き付け軽くなじませます。２～３分後にお肌細胞がワイズ水を吸い込んで膨らみ血流の改善に合わせきめ細かなお肌が表れます（使用例左手）。この上にお化粧をするとノリと持ちが断然良く成ります。

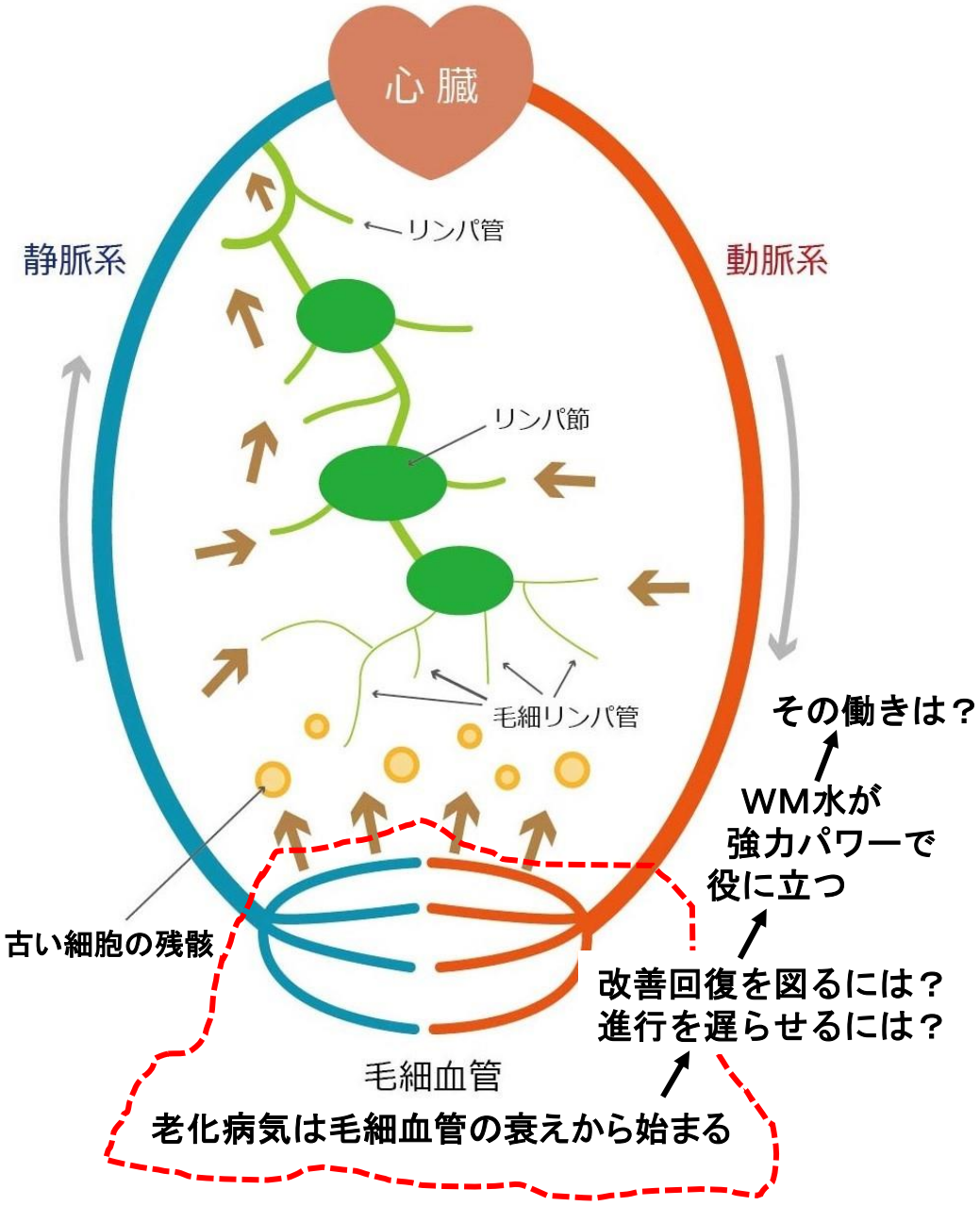
◆すり傷・切り傷・軽い火傷に付けると治りが２倍速くなります。

価格：５０ml　税込１２０００円

知っておきたいワイズミネラル水の飲用効果

◎４ヶ月飲用の役割と効果の推移。

◎老化を遅らせ健康長寿を目指すには？



◎ワイズミネラル水４ヶ月飲用の基本的効果です。この方は胃ガンのため胃の３分の２を切除しています。赤血球数に対し白血球数が過少なのは毛細血管やリンパ管の詰まりによる血流低下を現わしています。適度な足運動をする事でより良い改善効果が得られます。

≪検査詳細情報≫

患者ID：8003797076　ヤマシタ　氏名：山下
生年月日：1954/09/17　年齢：68歳10ヶ月　性別：男性　依頼科：消外
依頼医：野村　栄治　採取日時：2023/08/16 09:05:31　オーダ番号：54028369　オーダ日：2023/07/10

◎飲用前：2023年8月16日・白血球数3200・赤血球数358万

No	検査項目	結果		下限値	上限値	コメント	コメント2	単位名称
1	血算							
2	白血球数	3.2	L	4.0	8.0			10**3/ul
3	赤血球数	3.58	L	4.10	6.30			10**6/ul
4	ヘモグロビン	12.2	L	13.5	17.5			g/dl
5	ヘマトクリット	36.6	L	40.0	48.0			%
6	MCV	102.8	H	84.0	99.0			fl
7	MCH	34.1	H	27.0	32.0			pg

≪検査詳細情報≫

患者ID：8003797076　ヤマシタ　氏名：山下
生年月日：1954/09/17　年齢：68歳11ヶ月　性別：男性　依頼科：消外
依頼医：野村　栄治　採取日時：2023/09/06 09:46:23　オーダ番号：54367572　オーダ日：2023/08/16

◎飲用10日後：2023年9月 6日・白血球数3900・赤血球数382万（＋24万）

No	検査項目	結果		下限値	上限値	コメント	コメント2	単位名称
1	血算							
2	白血球数	3.9	L	4.0	8.0			10**3/ul
3	赤血球数	3.82	L	4.10	6.30			10**6/ul
4	ヘモグロビン	12.6	L	13.5	17.5			g/dl
5	ヘマトクリット	38.1	L	40.0	48.0			%
6	MCV	99.7	H	84.0	99.0			fl
7	MCH	33.0	H	27.0	32.0			pg
8	MCHC							g/dl

≪検査詳細情報≫

患者ID：8003797076　ヤマシタ　氏名：山下
生年月日：1954/09/17　年齢：69歳1ヶ月　性別：男性　依頼科：消外
依頼医：野村　栄治　採取日時：2023/10/18 09:46:44　オーダ番号：54560903　オーダ日：2023/09/06

◎（飲用1ヶ月半後：2023年10月18日・白血球数3800・赤血球数425万（＋77万）

No	検査項目	結果		下限値	上限値	コメント	コメント2	単位名称
1	血算							
2	白血球数	3.8	L	4.0	8.0			10**3/ul
3	赤血球数	4.35		4.10	6.30			10**6/ul
4	ヘモグロビン	13.4	L	13.5	17.5			g/dl
5	ヘマトクリット	40.9		40.0	48.0			%
6	MCV	94.0		84.0	99.0	再検済		fl
7	MCH	30.8		27.0	32.0			pg
8	MCHC							g/dl

患者ID：8003797076　ヤマシタ　氏名：山下
生年月日：1954/09/17　年齢：69歳2ヶ月　性別：男性　依頼科：消外
依頼医：野村　栄治　採取日時：2023/11/29 09:56:17　オーダ番号：54952399　オーダ日：2023/10/18

◎飲用3ヶ月半後：2023年11月29日・白血球数4400・赤血球数478万（＋120万）

No	検査項目	結果	下限値	上限値	コメント	コメント2	単位名称
1	血算						
2	白血球数	4.4	4.0	8.0			10**3/ul
3	赤血球数	4.78	4.10	6.30			10**6/ul
4	ヘモグロビン	14.2	13.5	17.5			g/dl
5	ヘマトクリット	44.0	40.0	48.0			%
6	MCV	92.1	84.0	99.0			fl
7	MCH	29.7	27.0	32.0			pg
8	MCHC	32.3	32.0	36.0			g/dl
9	血小板数	24.6	14.0	40.0			10**4/ul

◎ワイズミネラル水４ヶ月飲用の基本的効果です。

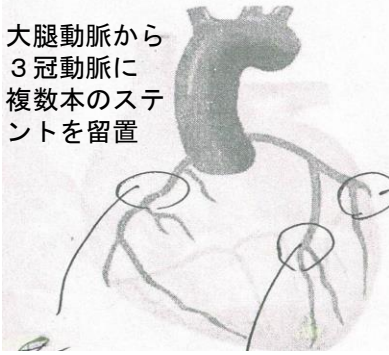
※正しくは原発事故に伴う金属粉塵多量吸引による突発性です。
※同時に脳にも重度障害を起こしています。詳細は最後に紹介します。

いわき市立総合磐城共立病院　循環器内科
担当医　　高木　祐介

患者：　中野 ＝研究者本人 様
診断：　＃1 陳旧性心筋梗塞　＃2 冠動脈三枝病変　ほか

□心臓は、体中に血液を送るポンプの役割をしています．
そのために、3本の血管（冠動脈・かんどうみゃく）で栄養されています．

大腿動脈から３冠動脈に複数本のステントを留置



心臓は、全身に血液を絶え間なく送り続けているポンプです。
そのため、常に栄養補給を必要とします．
心臓の筋肉（心筋）を栄養する血管を**冠動脈（かんどうみゃく）**と呼びます．

8/27

冠動脈は**左冠動脈**と**右冠動脈**の2本の血管からなり、
さらに左冠動脈は**左前下行枝**と**回旋枝**に分かれます。
冠動脈は通常、3本の血管からなっています．

◎手術当日 →

13/08/27　15:54
ID 20832　0001
SAMPLE TYPE : Normal

○WBC	95H	10^2/uL
●RBC	424	10^4/uL
HGB	13.3	g/dL
HCT	40.9	%

分	α_2	
画	β	β
	γ	γ
総ビリルビン	T-Bill	
直接ビリルビン	D-Bill	
T T T	TTT	
Z T T	ZTT	
AST（GOT）	GOT	113

トロップT
陽性

◎１ヶ月後 →

血液 / 尿

350-68　95182・00　山内クリニック　様
受付日／受付No.　'13/ 9/24 035-1483
氏名　ナカノ
カルテNo.　20832　男性　64歳
採取日　'13 年 9 月 24 日 時 分
診療科　外来　先生
備考　病棟

項目名	結果	単位	基準値
○ 白血球数	WBC 6170	/μL	3500～9700
● 赤血球数	RBC 439	x10⁴/μL	M 438～577 F 376～516
血色素量	Hb 13.2↓	g/dL	M 13.6～18.3 F 11.2～15.2
ヘマトクリット	Ht 39.7↓	%	M 40.4～51.9 F 34.3～45.2

生化学

B M L
350-68　95182・00　山内クリニック
受付日／受付No.　'13/ 9/24 035-1483
氏名　ナカノ
カルテNo.　20832　男性
採取日　'13 年 9 月 24 日 時 分
診療科　外来
備考

項目名	結果
総蛋白（TP）	TP 6.5
A / G 比	A/G
アルブミン（Alb）	Alb
A/G比	A/G

◎４ヶ月後 →

血液 / 尿

350-68　95182・00　山内クリニック　様
受付日／受付No.　'13/12/ 3 035-1449
氏名　ナカノ
カルテNo.　20832　男性　65歳
採取日　'13 年 12 月 3 日 時 分
診療科　外来　先生
備考　病棟

項目名	結果	単位	基準値
○ 白血球数	WBC 7260	/μL	3500～9700
● 赤血球数	RBC 484	x10⁴/μL	M 438～577 F 376～516
血色素量	Hb 14.5	g/dL	M 13.6～18.3 F 11.2～15.2
			M 40.4～51.9

生化学　報

B M L
350-68　95182・00　山内クリニック
受付日／受付No.　'13/12/ 3 035-1449
氏名　ナカノ　患
カルテNo.　20832　男性　65
採取日　'13 年 12 月 3 日 時 分
診療科　外来
備考

項目名	結果	単位
総蛋白（TP）	TP 7.2	g/d
A / G 比	A/G	
アルブミン（Alb）	Alb	g/d
A/G比	A/G	

ワイズミネラル水と世界の三大漁場

世界の三大漁場➡北東大西洋海域～ノルウェー沖➡北西大西洋海域～カナダ東海岸グランドバンク沖➡北西太平洋海域～日本三陸金華山沖です・・・その訳は？

①北大西洋・北極海には深い海溝が無い。

②北太平洋先端には８０００ｍを超える千島海溝～日本海溝がつながる。

③この段落差によって大西洋の豊かな栄養を持った海水が北太平洋に大量に流れ込む。

④このためカムチャッカ～北海道～東北に至る千島・日本の海溝沿いに海洋生物において地球で最も優れた生育環境（水温＋栄養）がもたらされる。このため最も美味で栄養価の優れた海産物の収穫が可能となります。

⑤また地球の七海はこの出入口を通過した流れを介してつながっています。

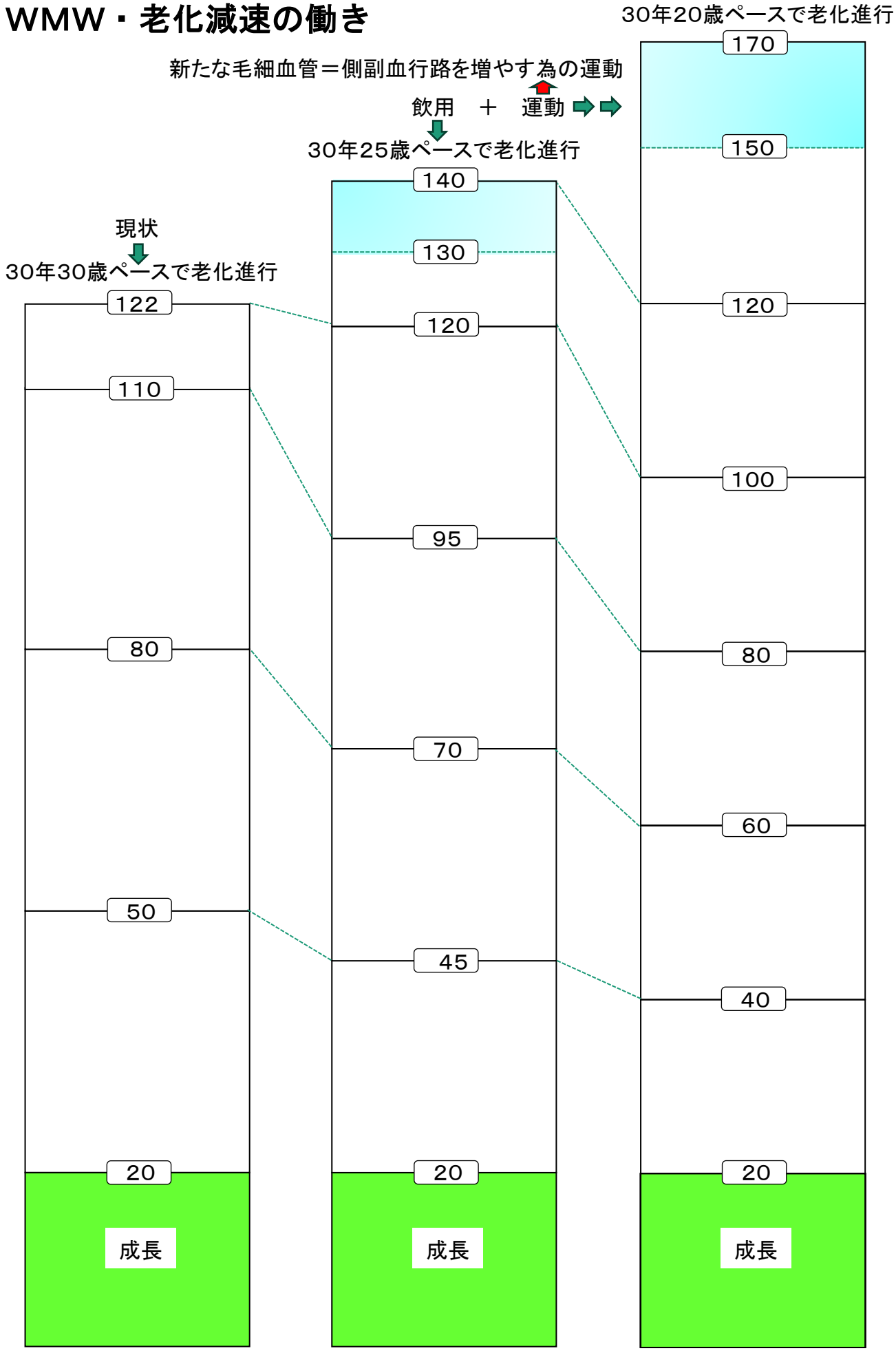
２つ流れが作り出す
世界最強のミネラルウォーターから
ワイズミネラルウォーターが生まれます。
世界の長生き巨樹木の根回りにもミネラル＋水素の
優れた生育環境が備わっています。

◎常磐沖に生息する近海魚は世界一美味しい！！

地球で最も豊富な栄養を抱えて流れる千島～日本海溝。その淵と成るのが常磐沖です。

このためキメがこまくて舌ざわり良い味覚の優れた魚が生れます。

WMW・老化減速の働き


30年20歳ペースで老化進行
新たな毛細血管＝側副血行路を増やす為の運動
飲用　＋　運動
30年25歳ペースで老化進行
現状
30年30歳ペースで老化進行
170
150
140
130
122
120
120
110
100
95
80
80
70
60
50
45
40
20
20
20
成長
成長
成長

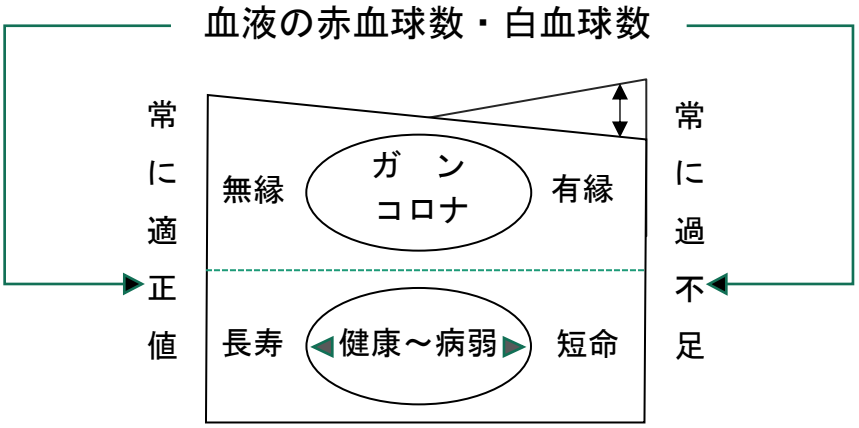
基本編・・・・・地球に生きる

原核細胞と真核細胞

生物の細胞には❶一本の染色体から成る原核細胞と❷複数本の染色体から成る真核細胞とが有り、人間は真核細胞ですがコロナ菌などの微小ウイルスは原核細胞となります。口も根も持たない原核生物は棘を持ち蚊の様に餌に刺しては毒を吐き血を吸いこれを糧に繁殖を繰り返します。こうした微小菌はミネラル＋水素に対する抵抗力が格段に弱いため血中にこれら養分の不足者を狙って襲います。更にコロナワクチンは微小菌にとっては進化増殖を助ける有益な働きをしますが人間にとっては健康を害し寿命を縮めて行く有害な働きをします。・・・コロナの詳細は応用編をご覧下さい。

人の若さ・健康・寿命は次の３条件の満足度で決まる

1　活動に見合ったミネラル（主に細胞や血を作る金属元素）の摂取。



細胞の９７％は炭素・水素・窒素・酸素の４元素が占め、残りを数十種類のミネラル類が支えます。中でも若さ・健康・寿命に深く関係しているのがミネラル＋水素の血中量です。なぜなら水素は水に熱が加わる事で分離発生します。空気には十分な窒素酸素が含まれます。従って細胞の形成と分裂力を高めるには炭素とミネラルの増加対策が必要と成ります。これを水素の破壊機能を使用して作り出すのがミネラル＋水素の役割です。ミネラルの過不足が健康寿命に深く関係するのはこのためです。

2　腹式（横隔膜を有効に使う）呼吸をする：呼吸には胸式と腹式とが有る。

3　第二の心臓と言われる「ふくらはぎ＋足」の健康維持。

長生きにつながる健康習慣は是非続けたいですね。

若さ・健康・寿命３条件の解説

1　活動に見合ったミネラル（主に金属元素）の摂取

生物は種を問わずに水素の核破壊を活用して生命維持を図りますが、いずれの細胞にも核破壊に対する許容限界値が有ります。限界値は細胞が大きく抱える遺伝子数が多いほど高く成るので人も動物もこの違いの活用で新旧細胞を入替えます。

①まず活動力が低下した細胞は構成原子の粒子数が減ります。この隙間から水素が核内に押入り核を破壊します。この破壊エネルギーによって細胞が消え去り、その後にすぐ上の細胞が子細胞を作って分列し新旧を入替えます。健康な人はこの働きでガンや侵入してきたコロナ菌などの不要細胞を抹消します。

②これら働きの維持力はＲＢＣ・ＷＢＣ・Ｈｂの数値で判断が出来ます。

③成人の場合は血液１μｌ（マイクロリットル）当り

◆ＲＢＣ４８０万～６００万（※生理機能を有する女性は３０万～５０万ほど低い）

◇ＷＢＣ４８０個～６００個×１２＋Ｈｂ１３～１６の範囲を・・・・生理時に於いては

◇４３０個～５００個×２０～２４＋Ｈｂ１３～１６の範囲(理想的には10,000前後)をそれぞれ維持していれば概ね若さと健康の維持が保てます。

④これを逸脱すると過不足度ど応じた様々な健康不満が近寄って来ます。

⑤ガンはＲＢＣ４７０万以下＋Ｈｂ１３以下が続くと年齢を問わず発症し易く成ります。

⑥コロナは正確な情報が無いため予防限界値の正確判断は出来ませんが原核細胞で有る事からガンよりも低い４５０万以下に成ると感染リスクが高まると予測されます。簡単に言えば血中のミネラル＋水素の過剰不足によって赤血球数が減り低血圧状態に陥いると菌の殺傷力が低下するため感染率がアップすると言う事です。スポーツなど激しい活動後は概ねこの状態に陥ります。感染しても赤血球数が戻れば菌は抹消されるため大事には至りませんがそれなりに体力は低下します。

⑦血液は骨髄で造られます。お肉や筋肉を増やしても骨は太くは成りません。逆に血液の消費量を増やし老化を速めてしまいます。人や動物は血の生産力の衰えに併せて老いて行きます。統計によると日本成人男性の３０％強・女性の６０％強が赤血球数不足状態に有るそうです。成長中の子供は大人より更に多くの血液を必要とします。この事を忘れないで下さい。

2　胸式呼吸と腹式呼吸について

◎胸式呼吸◇◇◇

①お腹を凹ませて胸を押し上げながら息を吸い、吸い終えたら力を緩めて息を吐く。この繰返しが胸式呼吸です。

②パワフルな反面❶吸っても吐いてもお腹を凹ませ腹部血管を抑圧するため横隔膜以下組織の血液循環量が低下❷特に静脈は血管内に沢山の弁を持つため不要物蓄積による狭窄の進みも速く長い間には外見健康・内側ボロボロの特徴的健康状態が訪れる。

◎腹式呼吸（別名：腰筋式呼吸）◇◇◇

①お尻に力を入れて息を長く吐くと腰筋・腹筋の働きでヘソと両脇腹が大きく凹みます。この要領で腰とお尻に軽く力を入れヘソと両脇腹を軽く凹ませながら息を吐きます。

②吐き終えたら力を抜きヘソと両脇腹の凹みを戻しながら息を吸います。

③この様に腰筋・腹筋の膨張収縮を活用して息をするのが腰筋式呼吸です。

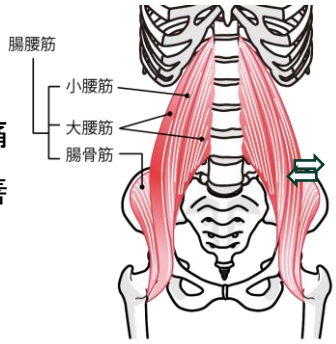
④その役割は腰筋と脊椎の健康維持です。

❶地球は強い引力を持つため重いほどより下へ軽いほどより上へと移動します。このため動脈は血液を容易に届ける事が出来ますが血液にリンパ液が加わったより重い静脈からの回収は決して容易では有りません。このため静脈とリンパ管には沢山の弁を設け一段ずつ階段式で取り込み回収しています。しかしこれだけでは十分な回収が望めません。これを補助しているのが腰筋です。

❷脇腹周辺には腰筋の膨張収縮を阻害する特段の障害物は有りません。このためゆとりある膨張収縮が可能に成ります。即ち腰筋は縮む事で血液の回収を助け膨らむ事で血液を送り出します。腰筋と腹筋は互いに逆の動きをする事で血液の循環を支えています。

⑤腰筋が健康であれば脊椎や神経の健康も維持できます。

⑥逆に守る力が落ちて来ると様々な健康不満が近寄って来ます。身近な例として腰痛・神経痛・高血圧・糖尿病・痔・重い生理痛などが挙げられます。これらは呼吸法を変えることで大きな改善効果も期待出来ます。



◆呼吸力アップに役立つ「より深い腰筋式呼吸」について・・・

①口を閉じ奥歯と腰に軽く力を入れ鼻呼吸で息を大きく吸い、お腹と胸を膨らませます。

②吸い終えたらヘソと両脇腹を凹ませながら息を強く吐きます。

③これを数回繰り返すと体液循環が高まり呼吸が楽に成ります。

④簡単に言えば、お座りして❶体を後ろに倒しながら息を吐き❷戻しながら息を吸う・・・こうした簡単な運動でも日々行う事で呼吸の質を高める事が出来ます。

3　第二の心臓と言われる「ふくらはぎ＋足」の健康維持について

老いは足からと言われています。血液は静脈～右心臓～肺～左心臓～動脈の循環を繰り返し細胞が吸収可能な微小栄養物や原子レベルに分解されます。分解未達成で血液に残る栄養物の個別名を人間は蛋白質・糖質・脂質・免疫・抗体などと呼んでいます。これらが血液に残り過ぎると❶軽いは最上部の脳内から❷重いは最下部の足指から順次に溜まって行きます。なぜなら静脈は沢山の弁を持つため溜り易い特徴を持つからです。この溜まり過ぎから起こるのが「頭痛」や足・ふくらはぎの「むくみや痛み」です。

①足・ふくらはぎに血液を含む組織液が溜まり過ぎると、その重さに押されて静脈の血液回収量が低下します。すると心臓は未回収の分だけ負担が軽く成るため血液をより高い圧力で送り出します。

②この影響を受け易いのが心臓の上に有って血液を高圧押上げから受け取る頭や脳（他は高圧押下げから受け取る）です。血液に加え活性酸素や希ガスの不要物が血管や組織内に溜まって膨らむ事で頭痛や発熱が起こります。この繰返しから脳神経が傷つき数が増える事で物忘れ～認知症へと進み、最悪時には血管破裂の危険も待ち受けます。これらを　防ぐには足・ふくらはぎの血液循環を高め過剰蓄積を防ぐ事です。

③その方法の一例をご紹介します。

❶椅子に腰を掛け、ふくらはぎ全体をゆっくり優しく揉みほぐします。

❷次に足指一本一本を優しくしっかりと揉みほぐします。

❸次に両膝を軽く伸ばしてかかとを着け両足指の曲げては伸ばすを繰返します。

❹次に両膝を曲げて手を乗せ軽く駈足を繰返します。

❺次に両膝を曲げて手を乗せ、かかとを着けたまゝ両足先の上げ下げを繰返します。

❻次に両膝を曲げて手を乗せ、足先を着けたまゝかかとの上げ下げを繰返します。

❼最後は両膝を曲げて手を乗せ膝の開く・戻すを繰返します。

④回数に決まりは無いので体力に合わせて繰返します。これに毛細血管を柔らげる長生き運動を加えると更に寿命が延びます。

誕生～成長～老化～寿命の繰り返しは万物の宿命

惑星も人間も全ての万物には誕生～成長～老化～寿命の流れを繰り返します。なぜなら万物を作り出す元素原子にも寿命が有るからです。

①万物は元素原子の集まりから成ります。

②全ての元素原子は陽子・中性子・電子の集まりから成ります。

③陽子・中性子・電子は更に素粒子の集まりから成ります。

④素粒子は低温高圧では安定して存在しますが熱が作用する事で次第に磨滅分散して行きます。このため陽子・電子・中性子には大きさの違いが生まれいずれは消え去ります。

⑤こうした熱を生み出し素粒子の磨滅分散を引き起こしているのが水素が他の原子核内に侵入し核をぶち壊す『核破壊』と呼ぶ活動です。このため万物には必ず経年劣化の定めが有りいずれは全てが消え去り消滅します。

⑥簡単に言えば空気です。空気は重いほど下へ軽いほど上へ、更に軽く成り過ぎると宇宙へと拡散して行きます。原子や素粒子が宇宙から消え去る訳では無いのでいずれは何処かでこれらが集まり新たな惑星が誕生します。

⑦人の場合はこうした流れに沿って１７歳～１８歳をピークに成長が止まり以後は順次に日々休む事なく老化が進んで行きます。中でも経年劣化が比較的に早いのが細動静脈から枝分れの毛細血管出入口です。

⑧血液は心臓～動脈～細動脈～動脈毛細血管出口を経て組織液に届きます。使い残した血液や組織液は静脈毛細血管入口～細静脈～静脈～心臓へと戻ります。

⑨当然ながら微細径の毛細血管はそれだけ摩耗が速く耐圧力も落ちて行くため、やがては圧力に押しつぶされ狭窄壊死して行きます。

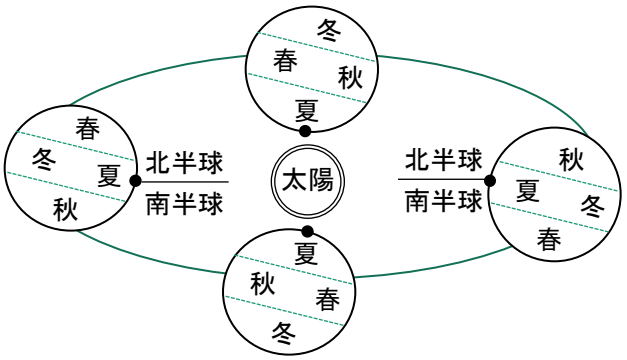
⑩通常こうした閉塞壊死した血管は閉塞上部から新たな毛細血管（側副血行路）が延びてカバーしますがその力の衰え併せ閉塞数が次第に増えて行きます。その数に応じて血液の流れが悪く成り血液の生産力の低下に併せ老いて行きます。

⑪一般的に毛細血管総数は女性より体形や活動力が勝る男性の方がやや多くそれだけ生涯抱える壊死閉塞の進行も数もより速く多く成ります。これが男女の平均寿命の違いとなって現われます。

⑫これらの進行を止める事は出来ませんが遅らせる事は出来ます。この対抗手段の上手・下手が人それぞれの若さ・健康・寿命に深く関わって来ます。

地球の公転・四季と微小ウイルスの関係について

1　地球は約２３度の傾斜角度を持った自転を繰り返しながら楕円形の公転をするために何れの国でも３ヶ月周期で春夏秋冬の気候変化が訪れます。更に夏・冬の表裏の間には夏の熱い空気が蒸発するとその後に冬の冷たい空気が流れ込む事で強い上昇下降の周回気流と多方向の風が生まれます。



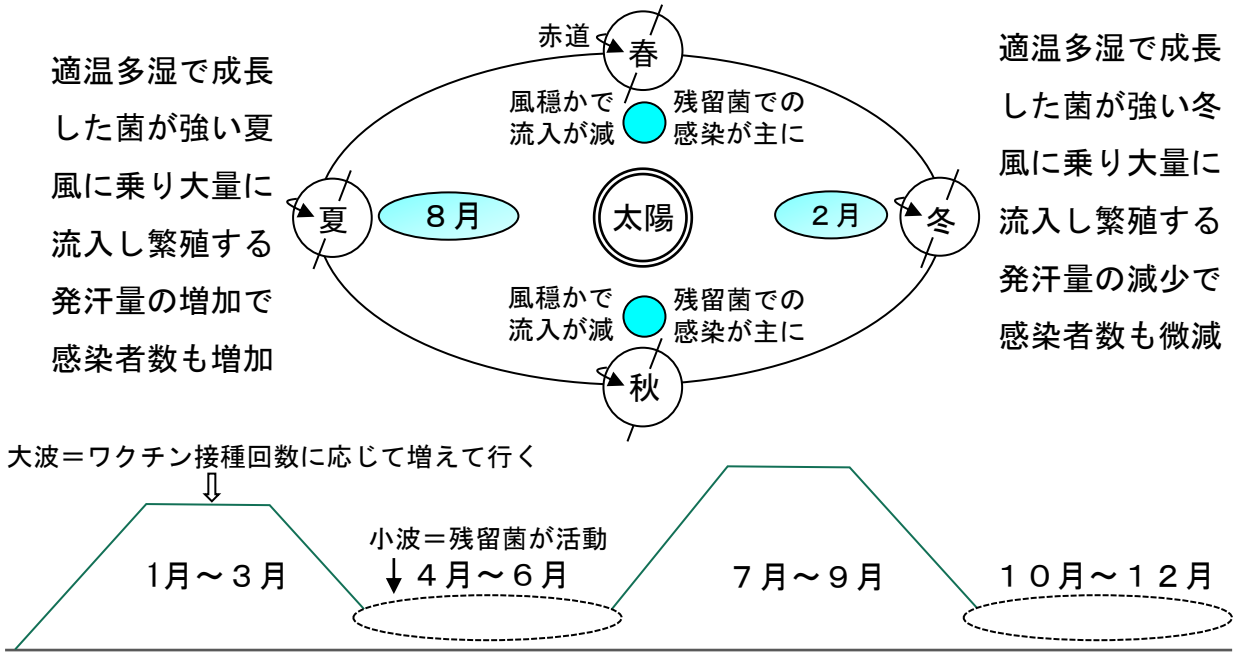
2　また生物の細胞には染色体が一本の原核細胞と複数本の真核細胞とが有りコロナ菌などの微小ウイルスはキノコ菌と同じ原核細胞で夏冬の大きな温度差から引き起こる周回気流に導かれ潤い豊かな適温多湿地帯を駆け巡りビルなどの風の吹き溜まりに集まり大小の集団を形成して餌を襲い誕生～成長～繁殖～死の一生を終えます。寿命は約２ヶ月、活動期間は早生まれ～遅生まれを合わせ概ね３ヶ月で次の様に推移します。

①菌は呼吸によって肺に侵入しますが天敵と成る赤血球数（正確には血液中のミネラル＋水素の量）が十分に満たされていると血管圧に押されて侵入が阻止されます。このため血圧正常者や高血圧者（免疫や抗体圧の異常圧者を含む）は感染リスクが激減します。

②逆に赤血球数が少なく低血圧状態になると細胞間の隙間が広がるため呼吸器官に沢山の菌が侵入し、細胞の組織液（血）を吸い繁殖を繰り返します。

③更に繁殖したての子菌は呼吸によって体外に排出されますが、煙より軽い子菌の多くは上昇気流に乗って（乗遅れが残る）適温多湿地帯の新たな繁殖地へと向かいます。

④このためコロナなどの微小ウイルス病はいずれの国でも夏と冬の６ヶ月周期て大量発生し、春と秋には減少します。日本では次の様に変化します。



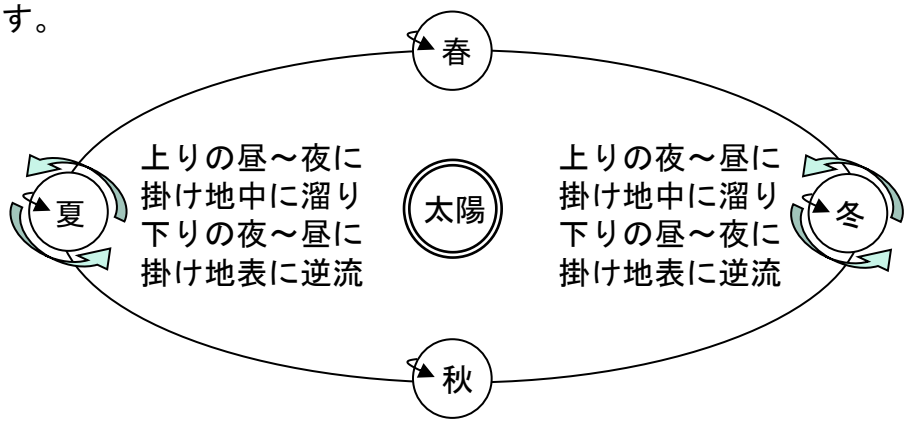
地球温暖化の考察

地球温暖化の原因は生涯に於いて地球最多量の水を使用する樹木の過剰伐採による水の増え過ぎ＋水の蒸発を妨げる舗装道路やコンクリート建造物の増え過ぎと推定されます。
この為に増加した水が海や地下資源採取後の地下空洞に流れ込んで溜まり、やがて地球温度を次第に高めて行きます。そのしくみは次の様に成ります。

①地球に存在する水の流れは傾斜角度を持った自転で起こる地表位置の高低差の変化に合わせて流れが変わります。

②例えば地球が太陽と向き合う時間が長い夏期では夜～昼の下りに掛けて海や地下空洞に溜った水が地表に向かって逆流し、昼～夜の上りに掛けては海や地下空洞へ流れ込んで溜まります。

③逆に地球が太陽と向き合う時間が短い冬期では夜～昼の上りに掛けて海や地下空洞へ流れ込んで溜まり、昼～夜の下りに掛けては海や地下空洞に溜った水が地表に向かって逆流します。



④地殻内流動の摩擦熱で温められた水が地表に戻り、更に太陽熱が加わると水温が更に高まり水を蒸発させて熱や雨を産み出します。これが有るから地下も地表も共に潤いますが、度を越えた樹木の過剰伐採で増え過ぎた水に加え舗装道路やコンクリート建造物が水の蒸発を妨げるため地上温度が年々高まって行きます。

⑤特に日本の夏期前後は日照力が強くて長く且つ四方が海に囲まれているため高温多湿の日が続きます。肺が高温多湿の空気を吸うと血液の水分蒸発量が増えて行きます。このため血液の粘りが増し流れが悪く成ると「だるい」が起こり、度が過ぎると熱中症へ向かいます。更に蒸発した水は再び地上に戻るため常に大雨の危険も待ち受けます。

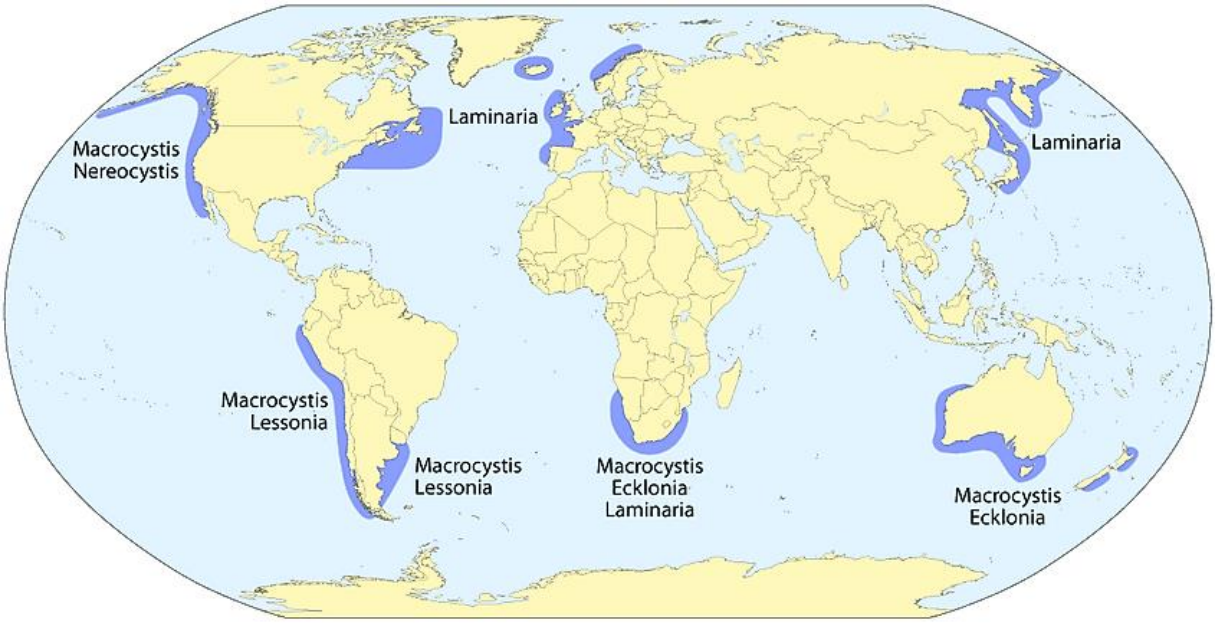
⑥対して冬期前後は日照力も弱くて短いため、時には強風豪雪も起こりますが平均的には暖冬レベルで推移します。

⑦人間は樹木伐採も地下資源採取も止める事は出来ないでしょうから更なる地球温暖化の上昇傾向は永遠に続く事は明らかです。

⑧ちなみに恐竜の滅亡もこのメカニズムによって緩やかな気温上昇が進み、皮膚が分厚く新陳代謝が劣る事で熱中症に陥り、涼を求めて北上しながら衰退したと思われます。

世界の天然昆布生息地

昆布生産量は【１位＝中国・２位＝韓国・３位＝北朝鮮です】・・・これらの国には天然昆布が生息していないのでいずれも養殖昆布と成ります。



南半球の天然昆布は地球温暖化の影響で壊滅的状態に有ります。

①水Ｈ２Ｏに熱が作用するとＨＨＯに分離する水素が増えて来ます。

②全ての生物はこの水素を使用して他種種元素の核の破壊を行う事で細胞形成に必要な元素原子を作り出します。

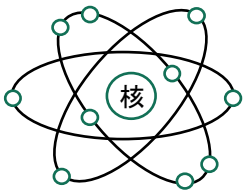
③当然これらの水素（Ｄ・Ｔ水素を含む）が適正量で有れば生物は効率良く成長しますが多過ぎると逆に細胞が破壊され次第に消滅して行きます。

④南半球の海は北極海～北太平洋にまたがる様な強い海流の流れが少ない分、赤道に近い海洋生物ほどは温暖化の影響を受けやすく成ります。

⑤地球の温暖化は足早に進んでいます。人類は今後一億年持つのでしょうか？

水素について

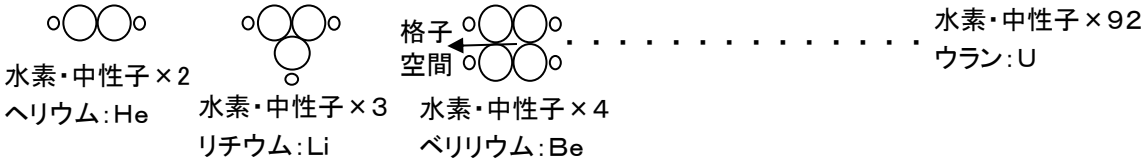
1　電子について



電子は＋・－の磁界を持ち、核の周囲を自転・公転しながら近づく・離れるを繰り返しながら周回します。簡単に言えば核が太陽で惑星が電子です。その役割は他の原子の侵入を身を挺して衝突破壊し核を守る事です。

2　水素原子について

水素＝陽子１個・自由電子１個の最小原子【◯○】



①水素は他にも重水素（デューテリウム：Ｄ：水素＋中性子１個）と三重水素（トリチウム：Ｔ：水素＋中性子２個）の２種類の同位体が有り、共に海水にも含まれています。

②Ｄ＋Ｄの結合でヘリウムＨｅが生まれ、Ｔ＋Ｈの結合でもヘリウムＨｅが生まれます。ヘリウムを吸い過ぎると窒息死が起こる危険は周知の事実。Ｄ・Ｔの海への投機は海水圧で大きなヘリウム集合体を作り出すため魚にとっては大きな迷惑（大量死の危険）。

③水素の核破壊について

水素は小さな原子です。仲間との接近衝突で生じる反発力で他の原子格子内にも容易に入り込む事が出来ます。こうして水素が沢山入り込むと互いの摩擦熱で大きく膨らみ核の破壊を引き起こします。これが水素の核破壊です。

④核破壊から生じた熱と圧力で核融合や原子結合が起こり万物が産み出されます。

⑤動植物の細胞や活動エネルギーも水素による核破壊から生まれます。例えば水素と酸素が化合すると爆発的な燃焼と共に副産物として水素と酸素の化合物＝水が産まれます。当然、大きな元素原子ほど破壊エネルギーの生産力も増します。

⑥こうした働きから水に過剰な熱が作用すると水素（ＨＨ）の分離発生数が増えて核破壊力が高まり組織を壊して生物生命を脅かします。海水温の上昇が生物に大きな影響をもたらすのはこの為です。

有機栽培の有益性について

1有機物とは・・・炭素を含む物質のこと。

2生物細胞を作る主要四元素は「水素・炭素・窒素・酸素」です。中で細胞形成に不可なのが石炭やダイヤモンドを作っている固体非金属元素の炭素です。他の三元素は気体元素のため形を有する固体物質にはなれません。よって炭素を含む物質を有機物と称しています。

3有機栽培とは「化学的に合成された肥料や農薬を使用しない栽培」です。簡単に言えば有機物から誕生した動植物の生成物を原料とした肥料を使用して農作物を栽培するのが有機栽培と成ります。その最大の特徴は①農作物が柔らかく美味である②胃や腸の負担軽減が図れ健康寿命が延びます。その理由を説明します。

①全ての元素原子は「陽子・電子・中性子」から成ります。

②更にこれらは多数の素粒子の集りから成りますが、個々の陽子・電子・中性子が抱える素粒子の大きさや数は全てが同じには成りません。なぜなら素粒子自身も使う程に磨滅分散し小さく成って行くからです。これが化学肥料栽培と有機肥料栽培の農作物に次の様な違いを生み出します。

化学肥料＝肥料原子の陽子・中性子は素粒子の過剰な磨滅が無いので大きい

有機肥料＝肥料原子の陽子・中性子は素粒子の磨滅分散で次第に小さくなる

◆陽子・中性子の大きい原子ほど成長は早いがそれだけ作物品質も粗くて固くなる
◆粗くて固いほど味覚も消化吸収力も劣る
◆よって人の若さや健康維持には課題有り
◆無機肥料を要する水耕栽培も品質は類似

◆陽子・中性子の小さい原子ほど成長が遅いがそれだけ作物品質も繊細で柔らかい
◆繊細で柔いほど味覚も消化吸収力も勝る
◆よって人の若さや健康維持にも良い効果
◆地球を汚さず環境維持にも良い効果

◎味覚は大切ですが胃や腸の求める好みは更に大切・・・適度な運動もお忘れなく。

応用編・・・ガンとコロナについて

遺伝子（ＤＮＡ）について

①遺伝子は細胞が分裂をする為の「重り」の役割をしています。

②また遺伝子がつながる染色体の鎖は生物の種を問わず、リン酸・デオキシリボース・塩基・デオキシリボース・リン酸が連結した二重らせん構造の鎖で繋がり、一定の条件の基に二重らせんの鎖の一部が開き複製起点が生まれます。

③細胞は周囲に競合相手が居なければ全ての遺伝子を複製して分裂し、競合相手が居る時はその度合に応じて分裂スペースが狭く成るため複製遺伝子も減少します。

④従って生物の器官細胞は中心部が最も大きく末端部へ広がるほど小さく成ります。動物はこの仕組みで種に応じた姿・形・個性が決まって行きます。

⑤細胞は数が増え互いの競合が厳しく成ると分裂が制限され成長から老化へと向います。

⑥遺伝子治療とは特定細胞に遺伝子を加えて重量を増やし分裂力を高める事です。

ガンの発症と消滅のしくみについて

①活動力が低下した劣化細胞は構成原子の欠損数が増え細胞膜が次第に粗く疎に成って行きます。この隙間から沢山の水素が劣化細胞内に入り込み核破壊を繰り返しながら消え去ります。その後にすぐ上の細胞が子細胞を作って分裂し新旧が入れ替わります。

②ところがミネラル＋水素の摂取不足からＲＢＣ４７０万以下で且つＨｂ１３以下が続くと遺伝子数の欠損した劣化細胞が生き残り意味不明の遺伝子を抱え抑圧が低い皮膚上層部で分裂を繰り返し増えて行きます。これがガンです。・・・逆にＨｂが適正値に戻ると自然消滅して行くのもガンの特徴と成ります。

③正常な細胞より小さいガン細胞は水素の核破壊に対する限界値が低いためこの弱点を突く事でガンが何所にどれだけ有ろうとも全てを一網打尽に消し去る事が出来ます。

④逆にこの不足を解消しないと一生ガンに追い回されます。更に不足度が増す程に細胞の分裂機能の衰えが進み死が次第に近づいて来ます。

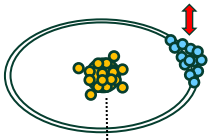
⑤ガンは強酸性温泉水を適度に薄めて飲用する事で消え去りますがミネラルの品質が劣るため毛細血管に詰まって副作用を招く危険が高い為お薦めは出来ません。

⑥ガン細胞と血液の関係について

新旧活発に入れ替わるためＷＢＣが高く＆分裂増殖に血を沢山使うためＲＢＣが低い

例・・・ＷＢＣ9000・ＲＢＣ440万・Ｈｂ12＝ガン細胞活動中

臓器▷



皮膚上層部の劣化細胞集団＝ガン＝血が届くので消せる

組織内部の劣化細胞集団〈 生きている＝血が届くので消せる
圧死する＝血が届かない＝残骸が消えずに残る＝老化や腫瘍

◇ガン具体例

血液／尿

至急ケモ　様

受付日／受付No.　12/08/16　000007

氏名　[redacted]　女性　年齢:　59

カルテNo.　74186

採取日　12年08月16日　時　分

診療科　外科　大嶋　先生

備考　病棟

項目名	結果			単位	基準値
白血球数	WBC		8000	/µL	3500~9700
赤血球数	RBC	L	326	x10⁴/µL	M 438~577 F 376~516
血色素量	Hb	L	10.0	g/dL	M 13.6~18.3 F 11.2~15.2
ヘマトクリット	Ht	L	30.6	%	M 40.4~51.9 F 34.3~45.2
MCV	MCV		94	fL	M 83~101 F 80~101
MCH	MCH		30.7	pg	M 28.2~34.7 F 26.4~34.3
MCHC	MCHC		32.7	%	M 31.8~36.4 F 31.3~36.1
血小板数	血小板	H	43.5	x10⁴/µL	14.0~37.9
網状赤血球数	網状			%	0.1~2.6
白血球像 Baso	B		※参考値	%	0.0~2.0
白血球像 Eosino	E			%	0.0~7.0
白血球像 NEUTR	N		69.1	%	42.0~74.0
白血球像 Stab	St			%	0.0~19.0
白血球像 Seg	Seg			%	27.0~72.0
白血球像 Lympho	L		18.6	%	18.0~50.0
白血球像 Mono	Mon			%	1.0~8.0
白血球像 その他1	M.B.E		12.3		
白血球像 その他2					
白血球像 EBL	EBL				
赤血球形態 大小不同	大小				(−)
赤血球形態 奇形	奇形				(−)
赤血球形態 多染性	多染				(−)
赤血球形態 有核	有核				(−)

項目名	結果	単位	基準値
蛋白定性	蛋白		[illegible]
糖定性	糖		[illegible]
ウロビリノーゲン	ウロビ		[illegible]
ビリルビン	ビリルビン		[illegible]
比重	比重		1.005~1.034
反応(pH)	pH		[illegible]~7.5
ケトン体	ケトン体		(−)
潜血反応	潜血		(−)
沈渣 赤血球	赤		
沈渣 白血球	白		
沈渣 扁平上皮	扁平		
沈渣 硝子円柱	硝子		
沈渣 顆粒円柱	顆粒		
沈渣 その他1			
沈渣 その他2			

蓄尿量　mL

蛋白定量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
糖定量	[illegible]	[illegible]	[illegible]
アミラーゼ	AMY	U/L	[illegible]

報告日　12/08/16

検査責任者　中西

生化学

様

受付日／受付No.　12/08/16　000007

氏名　[redacted]　女性　年齢:　59

カルテNo.　74186

採取日　12年08月16日　時　分

診療科　外科　大嶋　先生

備考　病棟

項目名	結果			単位	基準値
総蛋白(TP)	TP	L	4.6	g/dL	6.5~8.2
A/G比	A/G				1.30~2.00
アルブミン(Alb)	Alb	L	1.8	g/dL	3.7~5.5
蛋白分画 A/G比	A/G				1.55~2.55
蛋白分画 Alb	Alb			%	60.8~71.8
蛋白分画 α_1	α_1			%	1.7~2.9
蛋白分画 α_2	α_2			%	5.7~9.5
蛋白分画 β	β			%	7.2~11.1
蛋白分画 γ	γ			%	10.2~20.4
総ビリルビン	T-Bill		0.4	mg/dL	0.3~1.2
直接ビリルビン	D-Bill			mg/dL	0.4以下
TTT	TTT			U	0.5~6.5
ZTT	ZTT			U	2.3~12.0
AST(GOT)	GOT	H	48	U/L	10~40
ALT(GPT)	GPT		33	U/L	5~45
γ-GT(γ-GTP)	γ-GT	H	55	U/L	M 79以下 F 48以下
ALP	ALP	H	423	U/L	104~338
LD(LDH)	LD	H	547	U/L	120~245
コリンエステラーゼ	CH-E			U/L	M 245~495 F 198~452
LAP	LAP			U/L	30~78
CK(CPK)	CK			U/L	M 50~230 F 50~210
アミラーゼ	AMY		54	U/L	39~134
総コレステロール	T-Cho	L	143	mg/dL	150~219
中性脂肪	T-G			mg/dL	50~149
HDL-Cho	HDL-C			mg/dL	M 40~80 F 40~90
LDL-Cho	LDL-C			mg/dL	70~139
β-リポ蛋白(β-Lipo)	β-Lp			mg/dL	M 150~600 F 130~430
尿素窒素(UN)	UN		12.2	mg/dL	8.0~20.0
クレアチニン	CREA		0.54	mg/dL	M 0.65~1.09 F 0.46~0.82
尿酸	UA			mg/dL	M 3.6~7.0 F 2.7~7.0
ナトリウム(Na)	Na		142	mEq/L	135~145
カリウム(K)	K		3.8	mEq/L	3.5~5.0
クロール(Cl)	Cl	H	110	mEq/L	98~108
カルシウム(Ca)	Ca	L	7.2	mg/dL	8.2~10.0
無機リン(IP)	IP			mg/dL	2.5~4.5
マグネシウム(Mg)	Mg			mg/dL	1.7~2.6
鉄(Fe)	Fe			µg/dL	M 60~210 F 50~170
TIBC 比色	TIBC			µg/dL	M 250~410 F 250~460
UIBC 比色	UIBC			µg/dL	M 120~330 F 110~425
血糖(空腹時)	BS			mg/dL	70~109
HbA1c(JDS)	HbA1c			%	4.3~5.8
CRP	CRP			mg/dL	0.30以下
RA	RA				(−)
ASO	ASO			IU/mL	成人244以下

報告日　12/08/16

検査責任者　中西

◇ガン具体例

≪検査詳細情報≫

患者ID：0006169981
患者氏名：[redacted]
生年月日：1953/08/30
年齢：60歳1ヶ月21日
性別：男性

採取日時：2013/10/21 12:21
オーダ番号：41745923
オーダ日：2013/09/18
依頼医：[redacted]
依頼科：泌尿器
依頼病棟：

No	検査項目	結果		上限値	下限値	ｺﾒﾝﾄ1	ｺﾒﾝﾄ2	単位名称
1	白血球数	10.1	H	9.0	4.0			×10^3/
2	赤血球数	4.36		5.50	4.00			×10^6/
3	ヘモグロビン濃度	12.1	L	17.0	12.5			g/dl
4	ヘマトクリット値	38.1		52.0	36.0			%
5	平均赤血球体積	87.3		100.0	85.0			fl
6	平均赤血球ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ量	27.8	L	34.0	28.0			pg
7	平均赤血球Hgb濃度	31.9		34.8	31.8			%
8	赤血球分布幅	14.6						%
9	血小板数	392		450	120			×10^3/
10	ﾌﾟﾚｰﾄｸﾘｯﾄ	0.314						%
11	平均血小板体積	8.0						fl
12	血小板分布幅	17.1						%
13	血液像	.....						
14	好中球	65.4		73.9	41.3			%
15	リンパ球	24.3		47.7	15.4			%
16	単球	6.5		10.8	3.7			%
17	好塩基球	0.6		1.2	0.0			%
18	好酸球	3.2		7.7	0.3			%
19	好中球数実数	6.61						*10^3/μ
20	リンパ球数実数	2.45						*10^3/μ
21	アルブミン	3.7		5.0	3.7			g/dl
22	総ビリルビン	0.2		0.9	0.2			mg/dl
23	γ－ＧＴＰ	55	H	50	8			U/l
24	ＡＬ－Ｐ	355		359	115			U/l
25	ＬＤＨ	170		230	125			U/l
26	ＧＯＴ（ＡＳＴ）	23		30	10			U/l
27	ＧＰＴ（ＡＬＴ）	17		35	5			U/l
28	総コレステロール	173		219	135			mg/dl
29	中性脂肪（ＴＧ）	160	H	150	0			mg/dl
30	カルシウム（Ｃａ）	10.3	H	10.1	8.8			mg/dl
31	補正カルシウム	10.7	H	10.1	8.8			mg/dl
32	血糖（グルコース）	82		105	70			mg/dl
33	尿素窒素（ＵＮ）	13		22	9			mg/dl
34	ＵＮ／ＣＲＥ比	14.0						
35	尿酸（ＵＡ）	6.1		7.6	3.2			mg/dl
36	クレアチニン（ＣＲＥ）	0.93		1.10	0.60			mg/dl
37	ｅＧＦＲ	64.9						ml/mim
38	ナトリウム（Ｎａ）	141		147	139			mEq/l
39	カリウム（Ｋ）	4.1		4.8	3.6			mEq/l
40	クロール（ＣＬ）	105		110	101			mEq/l
41	ＣＲＰ	3.88	H	0.50	0.00			mg/dl
42	フリーＴ４（ＦＴ４）	0.84	L	1.45	0.92			ng/dl
43	フリーＴ３（ＦＴ３）	2.79		3.33	1.81			pg/ml
44	ＴＳＨ	2.80		3.68	0.30			μU/mL
45	乳び	(-)						
46	溶血	(-)						
47	黄疸	(-)						
48	尿比重	1.018						
49	尿ｐＨ	5.5						
50	尿蛋白（Ｐ）定性	-						

FPC02J10 602353 2013/10/21 16:

◇ガン具体例

患者番号　05541948　　生年月日　1931-01-17　82歳 9ヶ月
氏名　[redacted]　　性別　女

	消化管内科	消化管内科	消化管内科	消化管内科
	2013-08-23	2013-09-06	2013-09-20	2013-10-04
総蛋白	7.1	7.0	L 6.2	6.7
アルブミン	4.1	4.1	L 3.6	3.9
T-Bil	0.5	0.6	0.3	0.5
GLU	H 111	98	H 105	H 119
尿素窒素	17	13	15	14
Cl	105	108	H 110	106
Na	141	140	142	139
K	4.4	4.5	4.7	H 5.7
Ca	9.7	9.8	8.9	10.0
ALP	216	186	200	199
GOT(AST)	19	22	17	21
GPT(ALT)	10	14	8	10
LDH	171	171	166	199
クレアチニン	H 0.79	H 0.88	H 0.94	H 1.02
CRP	0.06	0.08	H 0.11	H 0.23
WBC	H 9.0	H 7.6	H 7.2	H 8.5
RBC	388	387	L 365	L 363
Hgb	12.5	12.4	11.8	12.2
Ht	38.4	38.6	35.9	36.5
PLAT	17.9	18.8	15.6	19.2
好中球#	5.45	3.83	4.38	5.75
蛋白定性	-	-	-	-
糖定性	-	-	-	-

1/1

◇ガン具体例・・・腫瘍＝ガン細胞を含め細胞が壊死した死骸の塊

患者番号　0901359　生年月日　1968-03-19　45歳 9ヶ月
氏名　[redacted]子　性別　女

この個人情報は発行日に主治医師が記載し本人に開示提供したものです

採取日時　2013-12-26　依頼医師　[redacted]　オーダー日　2013-12-12
結果コメント

検査種別　血液検査
受付日　　材料　血液
受付番号　001000　材料コメント

検査項目	結果		単位	基準値	項目コメ
末梢血液一般（血算）	----------				
ＷＢＣ（白血球数）		41.0	×10^2/μl	30～85×10^2/μl	
ＲＢＣ（赤血球数）	L	290			
Ｈｂ（血色素量）	L	10.3			
Ｈｔ（ﾍﾏﾄｸﾘｯﾄ値）	L	30.7	%	32～43%	
平均赤血球容積	H	105.9	fl	84～102fl	
平均赤血球Ｈｂ量	H	35.5	pg	26.8～33.2pg	
平均赤血球Ｈｂ濃度		33.6	%	29.7～36.2%	
血小板数		23.2	×10^4/μl	15～36×10^4/μl	
血液像	----------				
骨髄芽球		0.0	%		
前骨髄球		0.0	%		
骨髄球		0.0	%		
後骨髄球		0.0	%		
好中球		64.7	%	37～72 %	
好酸球		2.0	%	～6 %	
好塩基球		0.2	%	～1 %	
リンパ球		24.6	%	20～50 %	
単球		8.5	%	～14 %	
異型リンパ球		0.0	%		
その他		0.0	%		
赤芽球		0			
骨髄芽球　（実数）		0.0	×10^2/μl		
前骨髄球　（実数）		0.0	×10^2/μl		
骨髄球　（実数）		0.0	×10^2/μl		
後骨髄球　（実数）		0.0	×10^2/μl	×10^2/μl	
好中球　（実数）		26.5	×10^2/μl	11.5～63×10^2/μl	
好酸球　（実数）		0.8	×10^2/μl	～5.3×10^2/μl	
好塩基球　（実数）		0.1	×10^2/μl	～0.9×10^2/μl	
リンパ球　（実数）		10.1	×10^2/μl	6.2～44×10^2/μl	
単球　（実数）		3.5	×10^2/μl	～12.3×10^2/μl	
異型ﾘﾝﾊﾟ球（実数）		0.0	×10^2/μl		
その他　（実数）		0.0	×10^2/μl		

→死んだ細胞には血が届かないので回復は不可

◇WMW飲用でガン消去中のＷＢＣとＲＢＣの変化

＊＊＊　検査結果　時系列画面プリント

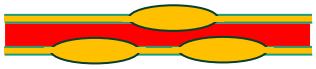
出力日時：　2011.05.14　0

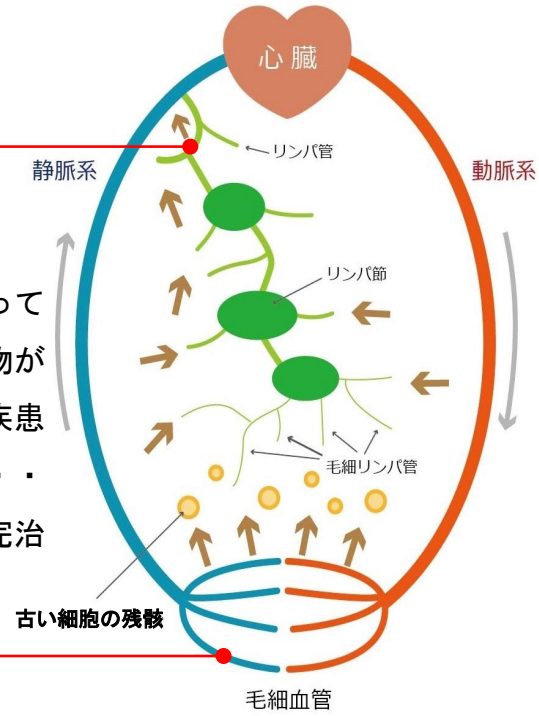
患者番号：　06565499　　氏名[redacted]子

採取日	20101030	20110416
採取時間	0000	1447
依頼コメント		
総蛋白	7.3	7.2
ｱﾙﾌﾞﾐﾝ	＊＊＊＊	4.2
C反応性ﾀﾝﾊﾟｸ	0.4 H	0.3
尿素窒素	11.2	8.7
ｸﾚｱﾁﾆﾝ	0.53	0.82 H
推定GFR	88.2	54.5
尿酸	＊＊＊＊	6.5 H
総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ	0.5	0.5
AST	24	21
ALT	33 H	19
LD	203	219
ｱﾙｶﾘﾎｽﾌｧﾀｰｾﾞ	384 H	326
γ－ＧＴ	121 H	84 H
LAP	＊＊＊＊	71 H
CK	110	92
ChE	461	401
ｱﾐﾗｰｾﾞ	57	66
ﾅﾄﾘｳﾑ	141	139
ｶﾘｳﾑ	4.1	4.4
ｸﾛｰﾙ	103	102
ｶﾙｼｳﾑ	9.4	9.5
HDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	53	43 L
LDL/HDL	2.49	2.40
LDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	132	103
中性脂肪	116	144
鉄	120	76
CEA	1.3	1.3
CA19-9	5	8
ｸﾞﾙｺｰｽ	116 H	92
HbA1c	6.3 H	5.9 H
ＨｂＡ１ｃｺﾒﾝﾄ	.	.
<血液一般検査>		
白血球	8.5	8.9 H
赤血球	4.64	4.24
ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ	13.2	12.1
ﾍﾏﾄｸﾘｯﾄ	41.2	38.2
MCV	89	90
MCH	28.4	28.5
MCHC	32.0	31.7 L
血小板	326	300
ｺﾒﾝﾄ	.	.
	①	②

7000以下で消去と修復が完了

◇ガン以外の病気の特徴＝高血圧・糖尿・リンパ腫・腫瘍・老化





※リンパ腫

リンパ管表皮内の静脈毛細血管入口が詰まって老廃物の排出が出来なく成ると周囲に老廃物が溜まって膨らみ浮腫やしこり（腫瘍）を作る疾患

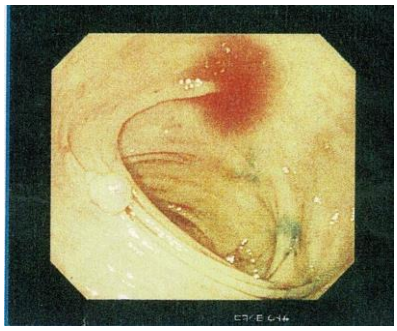
◆乳ガンはガンでは無くリンパ腫が原因・・・

◇WMWを飲用すると腫の縮小消滅が進み完治します。合わせて体調も回復します。

※高血圧・糖尿

下半身の筋肉や静脈毛細血管の衰えによって血液の循環量が低下し上半身血管内に血液が過剰に溜まる疾患

※腫瘍＝表皮内の毛細血管出口が詰まって破れ流れ出た血液が周囲に溜まって膨らむ疾患



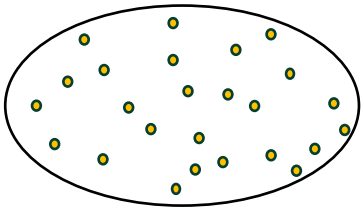
健康であれば溜まった血液は静脈毛細血管が取り込んで排出しますが共に詰まっているとこれらが蓄積して膨らみ腫瘍と成ります。

細胞分裂が無いのでガン特有のＷＢＣ・ＲＢＣの増減変化が有りません。ガンは細胞老化が比較的軽い人が、腫瘍は細胞老化が進んだ人がかかる病気と言えます。それだけ余命も短く成ります。

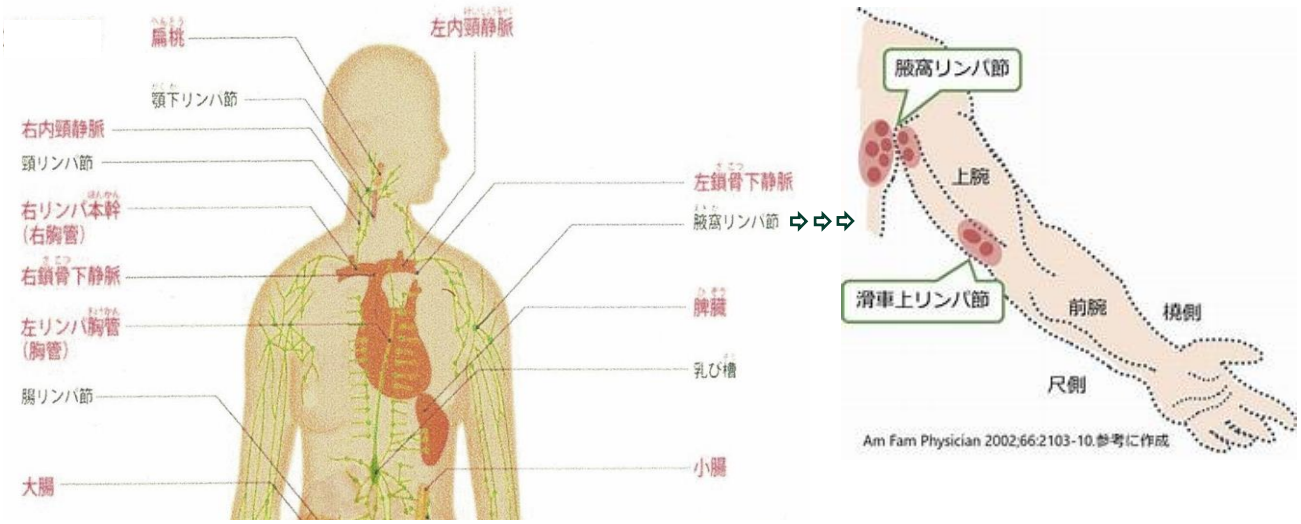
※白血病＝腰や脚の神経損傷で周辺筋肉の動きが鈍り心臓へ血液やリンパ液を送り返す働きが低下する疾患。悪化すると虚血性心疾患による死が待ち受けます。

◎WMWの飲用で効果的改善が期待できます・私も白血病経験者です・子供の神経回復は容易ですが大人は成長期の子供の様には参りませんので別途対策が必要です。

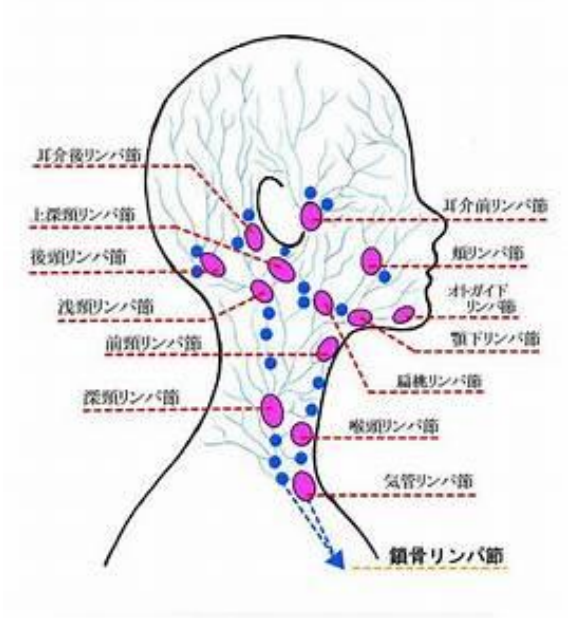
※老化＝分裂力を喪失した細胞の死骸が身体に増えて行きます。



リンパ管・リンパ節とリンパ腫の関係



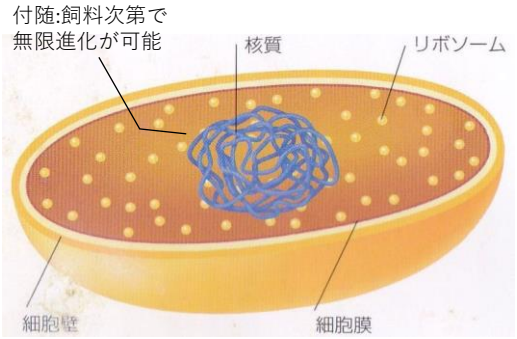
脇下(腋窩リンパ節)にリンパ液が溜まって膨らむ浮腫やしこりは・・・
静脈と接続するリンパ管出口の腫瘍による狭窄化で液の回収力(心臓への戻り)が悪い事を現わしています。このためノドや頭のリンパ節に液が溜まって膨らみ組織圧が高まる事で声の出が悪いや咳・頭痛などが起ります。乳がんはこれが悪化する事で起こる代表的疾患と言えます。従って健康の回復にはリンパ管全体の改善回復が必須と成ります。

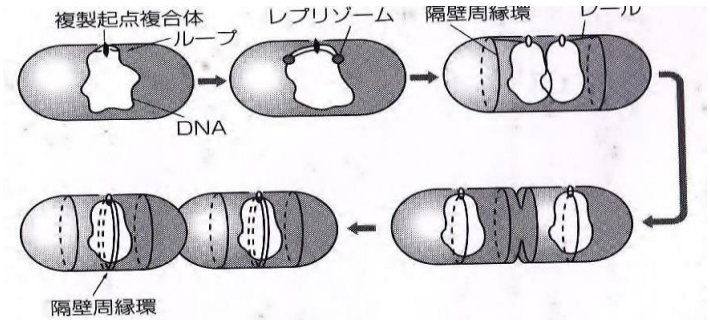


☆全身を網羅しているリンパ管の健康はＣＲＰの数値で読み取る事が出来ます。
☆数値が「０」であれば健康で数値が増す程に狭窄度も高く成ります。

原核細胞とコロナ菌について

1　原核細胞の構造（１９９９年ＮＨＫ出版書・人体第４巻より抜粋





①誰もが知る原核細胞に「キノコ菌」が有ります。キノコ菌は菌糸なる根を持ち分裂成長しますが、根も口も持たないコロナ菌は棘を持ち、蚊の様に餌に刺しては毒を吐き、血を吸い繁殖を繰返します。赤血球４５０万以下に成ると感染リスクが高まります。

②当然ながら菌も生き物で有るため肥料を与えれば野菜・果物同様により大きく強く成長します。面白い事に人間はコロナ菌に来るな寄るなと言いながら実際にはワクチンと言う肥料を与えています。その成果が尽きる事の無い新型コロナ誕生の背景です。ちなみに新型コロナは進化増殖栄養が豊富と成るワクチン接種者＋感染者から誕生します。ワクチンが更に怖いのは毛細血管に詰まって壊死閉塞させ健康寿命を縮める事です。

2　コロナワクチンの副作用について

①腸は届いた栄養物の大小に合わせ吸収の分部機能を有しますが腸を通過させない注射液には含まれる金属元素大小の分部機能は有りません。このため大きな分子体に電気陰性度の高いＦ・Ｏ・ＣＩ・Ｎなどが結合し更に大きく成ると動静脈毛細血管出入口を通過できずに詰まり毛細血管を壊死閉塞させてしまいます。

②こうした作用が接種の度に繰り返される事で毛細血管の壊死閉塞数が増えて血液循環の悪化が進むと栄養不足で固く小さく成って壊死する細胞が次第に増えて行きます。

③この低下が頭に及ぶと脳細胞の壊死損傷による機能低下と共に利き目（優位眼）側の顔に次の様な変化が現われて来ます。例えば右が利き目の時は・・・

❶右目組織に不要物の蓄積量が増えその重みで瞼が垂れ目が小さく成ります。

❷更に右頬にも不要物が蓄積して膨らみます。

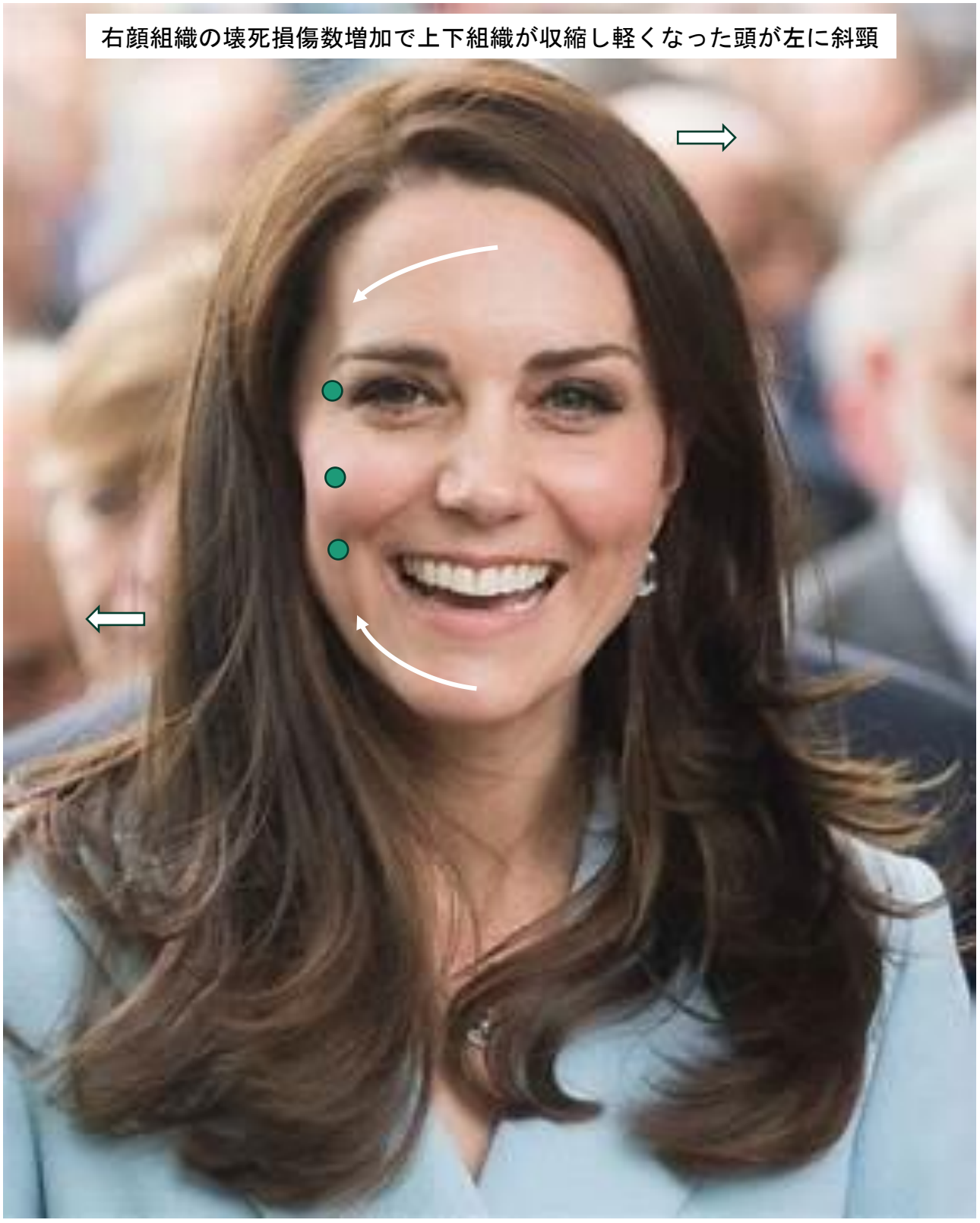
❸この膨らみに引っ張られて右口端が上がります。

❹以後、右側組織の壊死損傷数の増加に合せて上下組織の収縮軽量化が進み左右頭の重さの違いから左斜頸が起こります。・・・左が利き目の時はこれが逆に成ります。

④具体例を写真でご紹介致します。

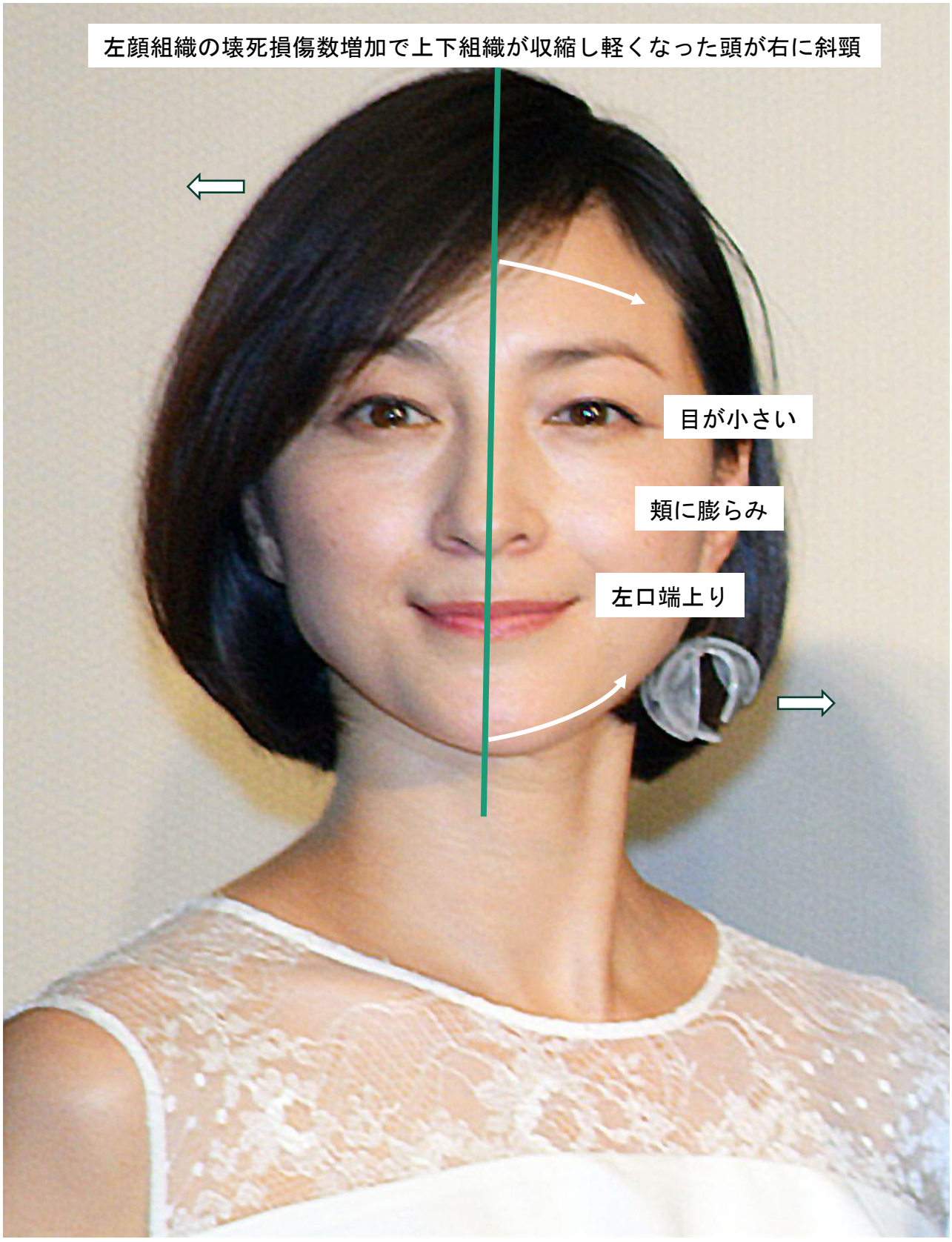
⑤こうした副作用から起こり易い健康障害に★視力低下★物忘れ★ガン★脳梗塞★認知症などが挙げられます。

右が利き目の時



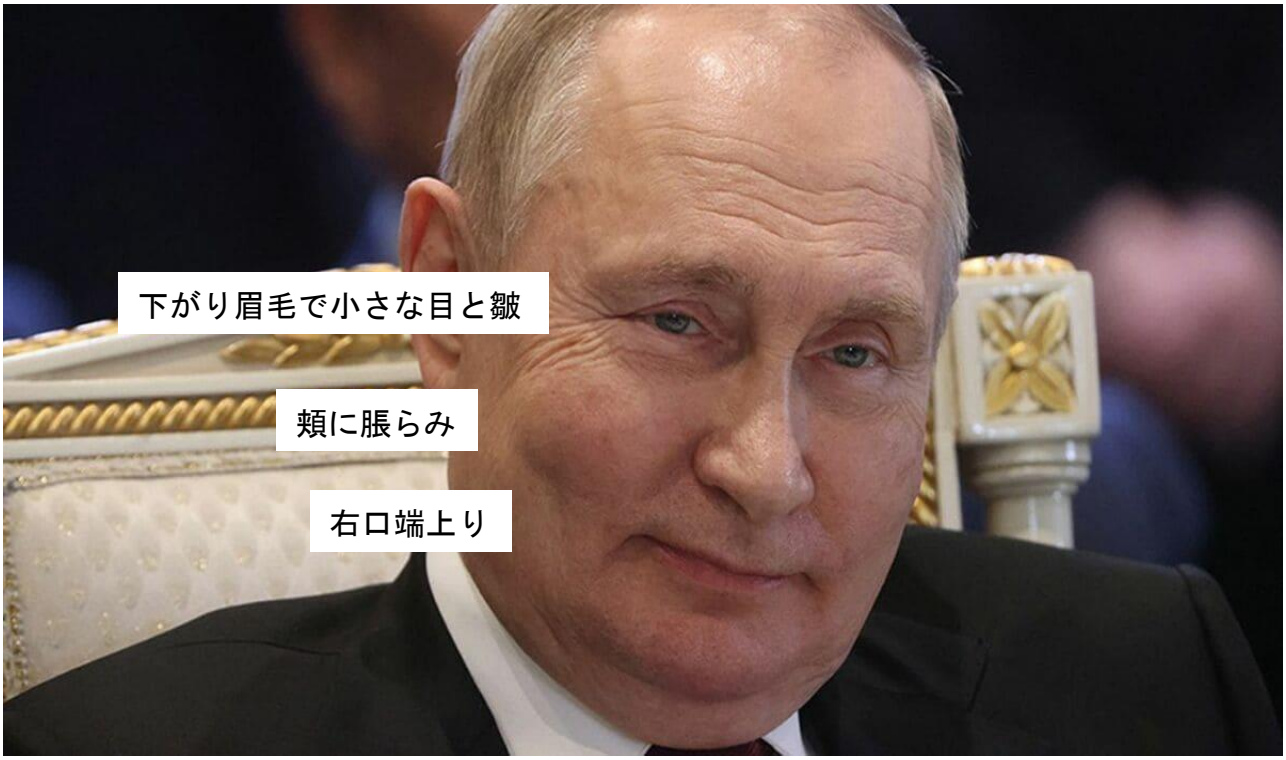
２０１９年以降の公開写真が多い方をご使用させて頂きました。・・・副作用を簡単に復唱すると①コロナワクチンに含まれるミネラルは品質が悪いので毛細血管に詰まって血液の流れを悪くする②このため栄養不足で固く小さく成って壊死する細胞が増えて行く③これがクチン副作用のしくみです④副作用の軽重は赤血球値と深く関係します。

左が利き目の時



これらの回復は成長が止まった大人にとっては極めて困難と成ります。その厳しさをロシアの「プーチン大統領」でご紹介します。

2019年のプーチン氏



２０２３年のプーチン氏

コロナワクチンの強い副作用によって脳梗塞を発症し右半身の健康障害をお持ちです。
自身も福島原発・水素爆発事故による金属粉塵多量吸引者で同じ健康障害を持ちます。

WMWは不妊症や流産防止にも優れた効果を発揮します

◆女性不妊の最大原因はミネラル＋水素の不足です。従ってWMWを飲用するだけで・・

①早ければ１ヶ月～遅くても４ヶ月以内には妊娠が望めます。

②但しこれ以後でも妊娠が望めない場合は原因が他にあるため医師にご相談下さい。

◆流産の最大原因として赤血球数の不足が挙げられます。

①胎児は子宮が作り出す栄養で成長します。

②栄養は血液（赤血球）が届けます。

③このため赤血球数が足りない程に流産も起こり易く成ります。

④当然ながら誕生する子供の健康は母親の血液と子宮の健康が深く関係する事は言うまでも御座いません。高齢出産ほど危険度が増すのはこの衰えが進むからです。

成長と老化とぶら下がり運動について

①骨細胞が分裂増加して身体が押し上がる事で身長が伸び成長が進みます。

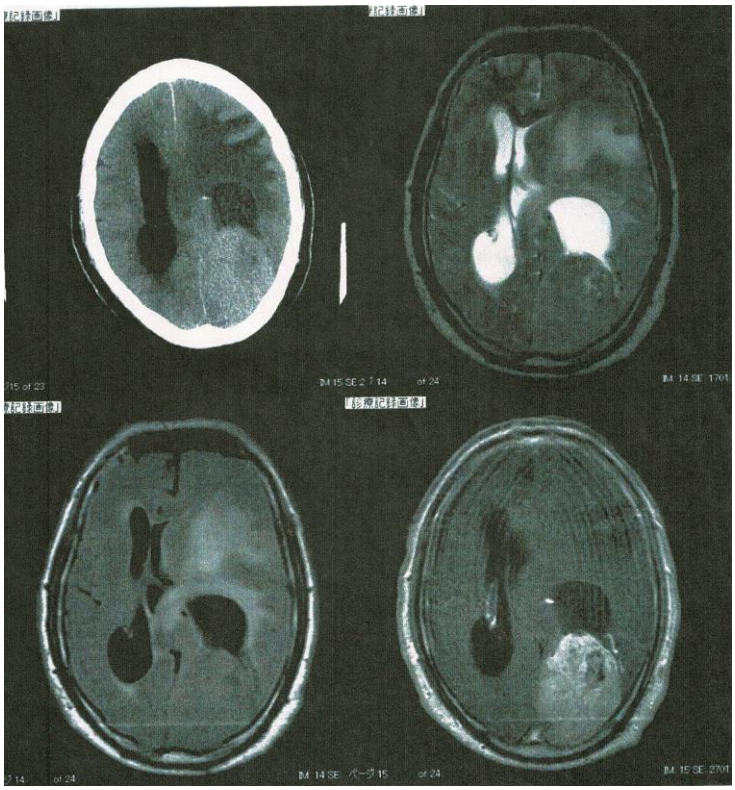
②但し骨にも耐圧の限界が有りこれに到達すると成長が止まり以後は老化が進んで行きます。

③老化速度は負荷の軽重に深く関係し重いほどに速まります。なぜなら抑圧が増すほどに細胞の分裂スペースの縮小化が進み合わせて細胞の縮小化も進むためそれだけ老化速度も増して行くからです。

④こうした身体変化に対応する有益な健康法にぶら下がり運動が有ります。ぶら下がると脇腹が締まり骨への負担軽減で身長が延びます。この動きから生じた空間に新しい細胞が分裂します。

⑤このため骨と神経の健康維持には老若男女を問わずぶら下がり運動は大切な運動の一つと成ります。

終わりに・・・自身の体験から学ぶ



写真は２０２０年１１月１０日に認知症(dementir)末期状態で意識の無いまゝ脳手術を受けた時のものです。

経緯：２０１１年３月・東日本大震災で東京電力福島原発３原子炉が水素爆発を起こし放射性物質を含む大量の金属粉塵が拡散しました。私はこれを多量に吸引し重度の健康障害者と成り助かる見込みは有りませんでした。そして２０２０年１１月に脳神経大量損傷による認知症末期状態から意識不明に陥り緊急搬送後に治療不可として死の宣告を受けるも同月１０日に研修目的とした左脳壊死物の除去手術を(右脳は未実施)受けました。ところが残念ながら大方の予想に反し生き返ってしまいました。・・・今は満身創痍ながらも辛うじて生きています。おかげ様で私が開発した「ワイズミネラルや人は１５０歳は生きられる」の考えを多くの方に知って頂ける様に成りました。

最後に・・・ワイズミネラル水は脳の健康維持にも大きな力を発揮しますが瀕死の私を助けてくれた２つの食べ物を紹介します。

味噌汁と七味唐辛子(主成分：CH2CHCH2NCS：アリルイソチオシアネート：辛子成分)です。熱い味噌汁に七味唐辛子を入れ体熱を上げ胃腸の働きを助けました。食が細く血管や神経の損傷が激しい私にとって欠かす事の出来ないものでした。勿論今も継続しています。

以上で終わります・・・

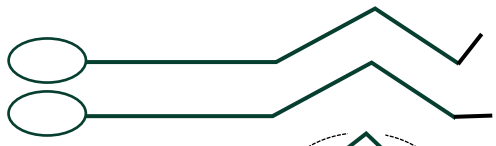
お読み頂きありがとうございます。

いつの日かお会いする事が御座いましたらその時はよろしくお願い申し上げます。

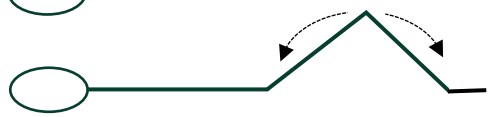
補足・・・静脈毛細血管の健康維持運動について

人の首と腰は手足のような自在の動きは出来ません。その影響はやがて血液を心臓へ送り返す静脈毛細血管に現れて来ます。

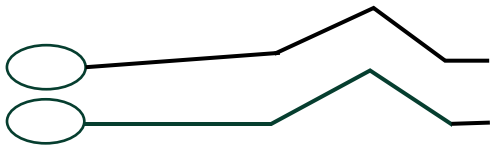
超微細の静脈毛細血管の入口が詰まる排出すべき老廃物が周囲に溜まって膨らみ浮腫やしこり(腫瘍)を作り出します。こうした損傷の繰り返しから組織内に大小のしこりが生まれ数の増加に合せて組織の弱体化が進みやがて体重の過剰な増減変化や神経痛・認知症をはじめとする様々な病気が起こって来ます。このため健康の維持改善には静脈毛細血管の健康維持が大変重要に成ります。その方法の１つに次の運動が有ります。朝は目覚めの寝床で、夜は睡眠の寝床でそれぞれ１項目１０回を目安に無理のない回数で行います。



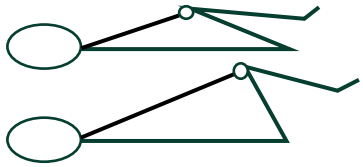
①足の上げ下げをします



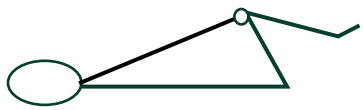
②脚を閉じ膝を合わせ交互に倒します



③息をゆっくり吐きながら腰を上げ
☆息をゆっくり吸いながら腰を戻します

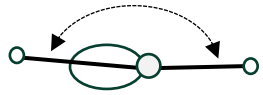


④手で膝を持ち
☆息を大きく吸いながら膝を強く引き寄せ
☆息をゆっくり吐きながら膝を押し戻します

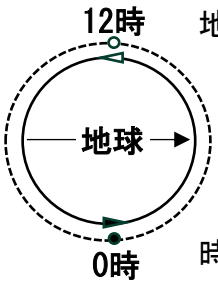


⑤手で膝を持ち
☆息を吸いながら膝を開き
☆吐きながら膝を閉じます

⑥息を吸いながら膝を曲げ
☆息を吐きながら膝を伸ばします



⑦手が離れないように両手の人差し指を絡め
☆深呼吸をしながら腕の上げ下げをします

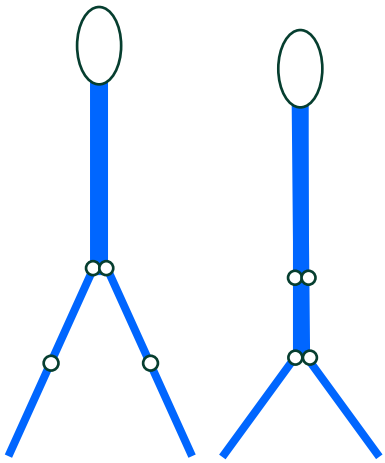


地球は全周40000ｋｍを２４時間左回りて自転します。このため体内血液に対し０時～１２時の間は求心力が・１２時～２４時の間は遠心力がそれぞれ働きます。その中でも１時～５時に掛けては特に強い求心力が働くため下半身に多くの血液が蓄積し心臓への戻りが少なく成ります。このためこの時間帯に心臓では血流の循環不良による虚血状態が起こり亡くなる確率が高く成ります。睡眠前や目覚め時の運動はこのリスク軽減のために行います。

補足・・脚腰の簡単健康アップについて

１．手を後ろで組んで簡単スクワットを１０回します・・・腰筋を強化します。

脚を軽く開いて立ち☛１０回☚両膝を着けてから戻します

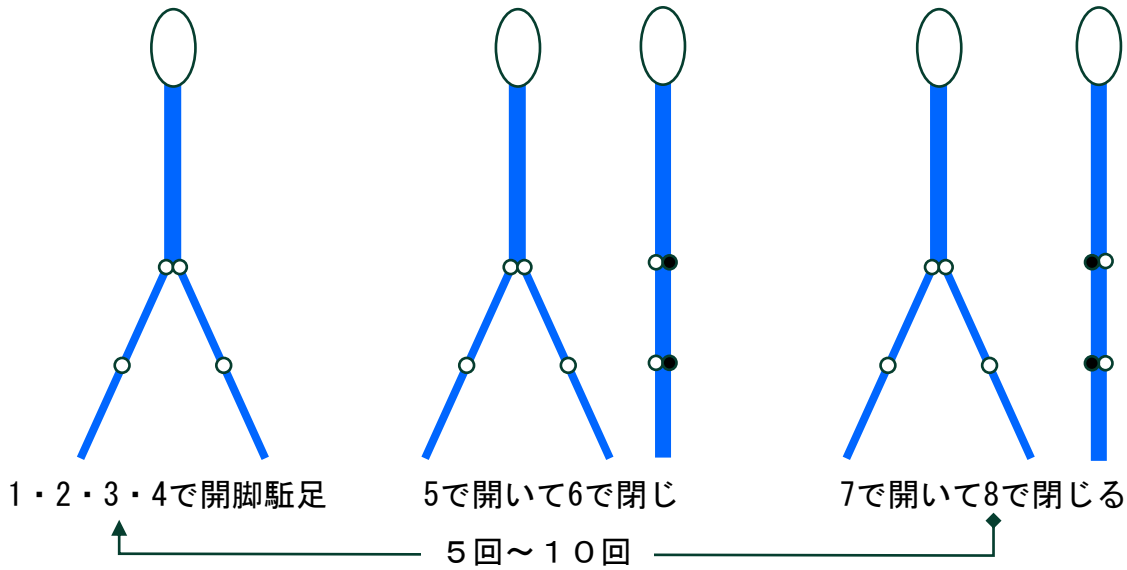


２．室内などの同じ位置で手足を動かし「ジョギング」か「歩く」の動きをします。

☆回数は５０回～１００回～目的や体力に合わせて。

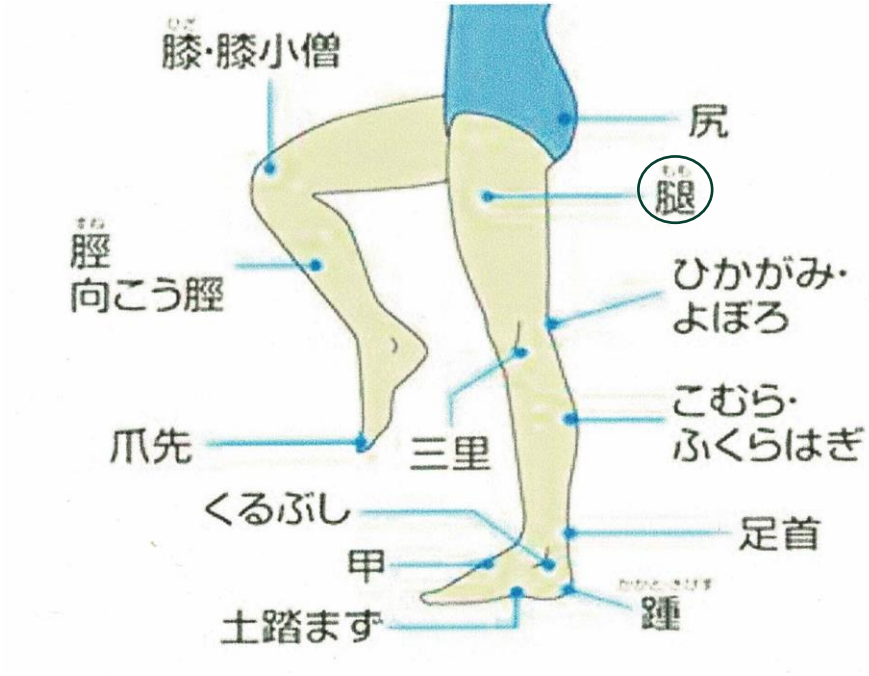
☆肘を曲げ後ろへしっかり振りましょう・認知症予防のため数を数えなが動かします。

３．バランス運動(例)・・・好みの変化運動をお考え下さい・認知症予防にも役立ちます。



これ以外にも１０分運動など健康の維持改善に役立つ運動が御座いますがいつの日か講演の機会が御座いました時にご紹介させて頂きます。

補足・・・腿（もも）上げ歩きをしましょう



◆腿（もも）上げ歩きとは？

①両足を肩幅程度に開き踵～親指に軽く力を入れて身体を安定させます。この姿勢で・・・

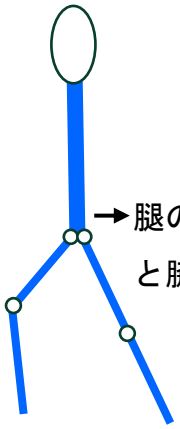
練習❶：腿を交互に軽く上げ下げしながら１０歩ほど前進します。

練習❷：同様に腿を交互に軽く上げ下げしながら１０歩ほど後退します。

練習❸これを数度繰り返し脚全体の血行を高めます。

②この要領で日常の歩行を行うのが腿上げ歩きです。

③歩くポイント：☆腰筋式呼吸で歩きます。　☆呼吸は体力と動きに合せます。



→腿の上げ下げで息をすると脇腹の動きが楽に成る

吸 ←→ 吐

吸吸 ←→ 吐吐

吸吸吸吸 ←→ 吐吐吐吐

④腰の負担軽減と共に代謝機能も高まるため健康維持に役立つ歩行法です。

⑤但し歩行の過不足は健康に深く関係するため、ご自身の体力・体調に合せて無理なく取り組む事をお勧めします。